



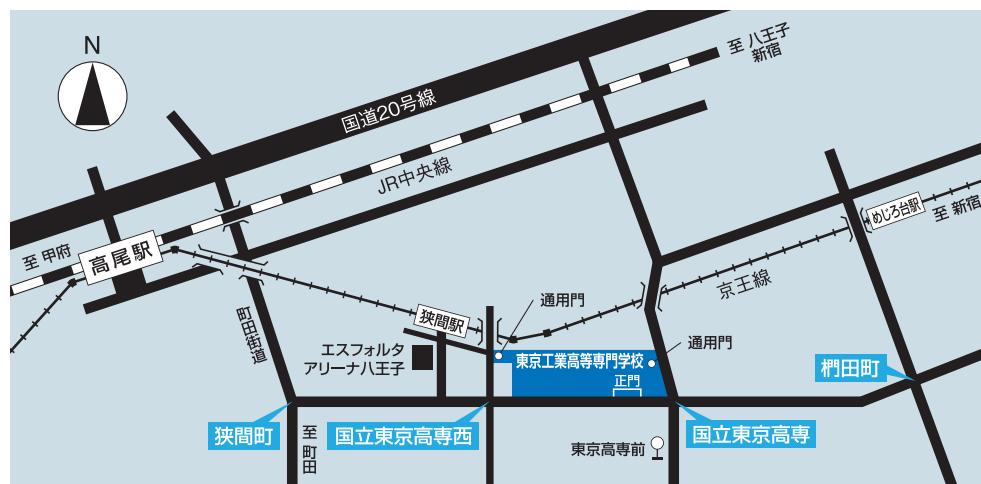
独立行政法人 国立高等専門学校機構

# 東京工業高等専門学校

〒193-0997 東京都八王子市梶田町1220-2

代表電話 **042-668-5111**

<https://www.tokyo-ct.ac.jp/>



## [ 交通機関 ]

京王線

- 狭間駅 (特急停車) から徒歩5分
- めじろ台駅 (特急停車) から徒歩15分またはタクシー5分

JR中央線

- 高尾駅から徒歩25分

京王バス

- 八王子駅南口から「めじろ台駅」行き17分
- 東京高専前下車、徒歩1分



# TOKYO

独立行政法人 国立高等専門学校機構

## 東京工業高等専門学校

National Institute of Technology, Tokyo College

## 学校案内

令和7年度(2025)



# KOSEN

# 未来を拓くトップエンジニアの育成

# ー 創造力・実践力・応用力 ー

## これからの 技術者が育つ 「社会実装教育」

自ら考え主体的に行動する力を付けるとともに  
社会と協創する重要性を体感する  
今までにない全く新しい教育プログラム。

## アイデアを形にして 各種コンテストで受賞

- 受賞者の中には、  
起業に至った学生もいます。
- ロボコン3年連続全国大会出場
- プロコン14年連続入賞、  
これまでに全部門制覇2回、  
全国最多の優勝回数

## 各種 メディアからも 注目!

浅川地下壕の三次元地図

## 景気に 左右されない 進路実績

本科  
求人倍率 **20** 倍以上

## CONTENTS

|              |     |
|--------------|-----|
| KOSEN TOPICS | P03 |
| 本校の教育        | P05 |
| 産学連携・研究活動    | P11 |
| 学科紹介         | P13 |
| キャンパスライフ     | P26 |
| 東京高専 Q & A   | P32 |
| 各種データ        | P33 |
| キャンパスマップ     | P45 |

## 校長あいさつ



東京工業高等専門学校 校長  
樋口 聡

高等専門学校は、中学校卒業者を受け入れる高等教育機関、つまり、大学と同じタイプの機関です。東京高専は、5年一貫だからこそ実現できる体系的な実践的教育で、卒業後に歩むそれぞれのフィールドで自ら探究、挑戦、協働し続け、トップエンジニアになる人材を育てることを目指しています。

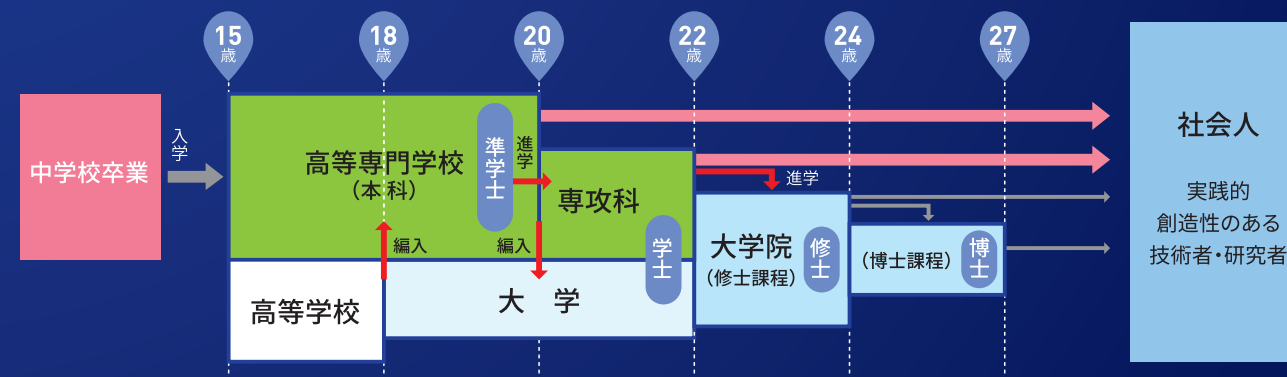
高校と同様に一般教養科目をしっかり学び、1年生から専門科目、複雑な実験に取り組みながらも、それぞれのアイデアで「ものづくり」「ことづくり」に打ち込める様々な仕掛けで、～“学び”を“カタチ”に～を実践し続け、最後は卒業研究をまとめていきます。

中でも東京高専の代名詞とも言えるべきは「社会実装」です。企業や地域が抱えるリアルな課題を見つけ、高専で学んだ知識と技術を総動員して解決策を提案する「社会実装プロジェクト」に全学生が取り組みます。本校の「社会実装」の考え方は、技術と社会の～架け橋～となろうとする感性を培う基盤になるとともに、インターンシップ、共同研究等を通じ産業界と連携し、また、AIやロボットなど最先端のテクノロジーを迅速に教育に取り入れていく土台にもなっています。

本校の学生は、授業だけでなく放課後も含む様々な活動の中で、学生同士で学び合い、協力し合い、また、教職員とも語らい、相談しながら、成長していきます。

そんな東京高専の魅力を知っていただくとともに、挑戦したいという意欲ある皆さんのご入学を、教職員一同心よりお待ちしております。

高等専門学校とは… 高等専門学校(高専)は実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関です。



## 高専の 特色

- 5年一貫教育
- 実験・実習を重視した専門教育
- ロボコン、プロコン等の全国大会開催
- 卒業生に対する産業界からの高い評価
- 卒業後、更に高度な技術教育を受けるための専攻科(2年間)を設置
- 学校敷地内にある学生寮
- 家計に優しい学費

## IEEE主催国際会議

Excellent Poster Award 受賞

この度、専攻科電気電子工学専攻2年生荒井俊亮君(第1著者)を含む研究チームが、IEEE主催の国際会議「GCCCE2024(IEEE 13th Global Conference on Consumer Electronics)」にて発表した研究論文が、Excellent Poster Award (Gold Prize)を受賞しました。

チームにはフィンランドからの留学生1名と本学の本科学学生2名、そして教員2名が共著者として参加しています。受賞論文のタイトルは「Experimental Evaluation of Physical Unclonable Function Extracted from Contact Bounce of Mechanical Relay」で、物理的クローン不可関数 (Physical Unclonable Function、以下PUF)に関する先進的な研究です。

特筆すべきは、フィンランドからの留学生が電子工学科・姜研究室にて約半年間留学し、専攻科の学生とともに本研究を進めたことです。さらに、研究室メンバー全員が実験や議論に積極的に参加するなど国際的な連携が成果の礎となりました。

今回の国際会議におけるExcellent Poster Award受賞を通じて、この研究は国際的にも高く評価され、今後、さまざまなアナログ部品への応用が期待されることとなりました。

左から、姜准教授、新田さん、荒井さん、樋口校長

## 学生の声

電気電子工学専攻2年  
荒井 俊亮 さん

家電技術に関する国際学会において、リレー回路を用いた認証技術に関するポスター発表を行い、金賞を受賞しました。2つのテーマを同時並行で研究していたため、時間が限られていましたが、フィンランドからの留学生と共に研究計画や測定回路の作成、実験を行うことで、効率的に研究を進めることができました。この成果には、高専生活における様々な経験が活かされています。リレー回路に着目したきっかけは研究室の仲間との電子工作でした。また、国際学会での英語発表には、本科での英語スピーチの授業やタイへ留学した際の経験が大いに役立ちました。



## ドローン研究ゼミ発足

国交省無人航空機操縦士免許

1等・2等、限定解除(夜間・目視外)

東京高専は、全国高等教育機関初の国交省認定教習機関(国交省登録コード232-T0232005)です。国交省の検定審査員資格を持つ教員や学生による教習で、1等・2等の限定解除(基本、夜間、目視外)まで取得が可能。年に5回程度検定試験を行っています。無人航空機操縦士の試験に合格すると、専門科目の単位として単位認定もされます。



## 学生の声

情報工学科5年 ゼミ長  
永谷 凜太郎 さん

2等であれば数日間の集中教習で、限定解除を含めてライセンス取得が可能です。学生同士で教え合い、国交省検定審査員の資格を持つ先生や学生が検定を行います。また固定翼機(飛行機タイプのドローン)の自作やオートパイロットの勉強も行っています。今後は飛行会や撮影旅行など、ゼミ活動の幅を広げていこうと計画しています。

2022年12月に無人航空機(ドローン)の国家資格である無人航空機操縦士試験がスタートしました。東京高専では国家検定員資格を持つ教員によりゼミが立ち上げられ、ドローンの正しい知識を持ち産業に応用できる人材育成を行っています。



※記載の学年は、受賞時の学年です。

## KOSEN TOPICS

KOSEN  
セキュリティコンテスト2024

2位入賞



2024年12月7日(土)木更津工業高等専門学校が主催する、全国の国公私立高専生を対象としたCTF(Capture the Flag)の大会のKOSENセキュリティコンテスト(情報セキュリティのスキルを用いて、課題の中から隠された答えとなるFlagを見つけ出し、得点を稼ぐ競技)において本校情報工学科5年生の河野大地さんが率いるチームが参加しました。全国の20高専38チームから130名の参加があった中で、本校チームは第2位で入賞を果たしました。「KOSENセキュリティコンテスト2024」の詳細については、上のQRからWeb記事を参照してください。

## 学生の声

情報工学科5年  
河野 大地 さん

KOSENセキュリティコンテストに、後輩3人とチームを組んで出場し、第2位となり入賞いたしました。私はこのような大会に、チームで参加した経験はありませんでしたが、後輩が誘ってくれたためチームで参加することになりました。大会当日は、協力し合うことで難しい問題にも挑戦できました。結果、メンバー全員が問題を解き、チームに貢献できたと思います。セキュリティの知識を深めるだけでなく、チームで協力し合う良い経験ができました。今回は惜しくも2位でしたが、来年こそは後輩たちに1位を獲ってほしいと思います。

左から  
山下教授、島崎さん、  
金さん、河野さん、  
吉田さん、樋口校長

第18回 全国高等専門学校  
英語プレゼンテーション  
コンテスト

部門2位

2025年1月25日(土)、26日(日)に国立オリンピック記念青少年総合センターで、第18回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストが開催されました。本校からは機械工学科3年 石亀和輝さん、物質工学科3年 三浦雅琳さん、機械工学科4年 長谷川千晴さんがチーム部門に「Kosen, the Best Place to Learn English」(高専:英語を学ぶのに最高の場所)という題で出場し、第2位という成績で表彰されました。石亀さん、三浦さん、長谷川さんの3人は、今回のプレゼンテーションにおいて、それぞれが経験した海外での英語教育について紹介しました。また、その実践として、授業で英語ディベートを試験的に実施し、高専での英語教育においてアウトプットの機会を増やすことの重要性を述べました。

## 学生の声

物質工学科3年  
三浦 雅琳 さん

私たちそれぞれの海外留学経験を基に、高専の授業に英語のアウトプットを重視した取り組みを加えたら良いのではと考え、原稿作成から発表まで約半年間にわたり準備を行いました。発音や表現に加え、抑揚や間のとり方、ジェスチャーなど、どのように工夫すれば相手に伝わるのかを考えることで、自分自身の成長に繋がる貴重な機会となりました。大会当日には全国から集まった高専生のスピーチを聞き、様々な視点や表現方法に触れることが出来ました。

左から 石亀さん、三浦さん、長谷川さん

SMBC日興証券(株)主催の  
アイデアソン高専インカレチャレンジ

最優秀賞

異なる高専に通う学生がチームを組み、企業が抱える課題解決を目指すコンテストに本校情報工学科3年の神前 泰希さんが参加しました。本コンテストは2024年4月21日に開幕、オンライン上で約2ヶ月半活動し、7月15日に成果発表会を実施しました。また、9月6日にはSMBC日興証券(株)の本社にて、役員および社員に向けたプレゼンも行われております。

神前さんは長岡高専と鳥羽商船高専の学生とチームを組み、投資に関する様々な知識を擬似的な投資体験を通じて学べるすごろくゲーム「株のこのこのこしたんたん」を発表し、最優秀賞を受賞しました。

株価は各国の金利の上昇や政治情勢、為替など、多岐にわたる情報によって刻々と変化します。我々のチームでは、そうした状況をAIを用いて再現することでリアルさを追求し、将来の資産運用で活きるようなゲームを考えました。本アイデアソンで得られた、他校の学生と経済について議論しながらアイデアを深めていったり、主催企業にて役社員に向けたプレゼンを実施したりなどの刺激的な経験は、私の所属するプロコンゼミの活動でも活きており、参加の価値を実感しています。

## 学生の声

情報工学科3年  
神前 泰希 さん

左から、北越教授、神前さん、樋口校長



# 本校の教育

## 本校の教育方針

東京工業高等専門学校ではこんな学生を求めています。

### 入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

本校では、未来社会をつくる技術者(エンジニア)を育てるため次のような入学生を求めています。

#### 理数系科目が得意で 学習意欲がある人

- **数学**や**理科**が好きで、それらの成績が**優秀**である
- **自分自身**で**規則正しい生活習慣**や**予習・復習を継続**できる
- 宿題やレポートは**期限を守って提出**できる
- **好奇心**をもって新しい学びに**チャレンジする意欲**がある
- **英語力**を伸ばしたいという**熱意**がある

#### ものづくりに興味がある人

- **新しいものを作り出すことに熱意がある**
- **仲間とともにチームでものづくりがしたい**

#### 科学や技術を社会のために役に 立てたいと思う人

### 卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

本校では、学習・教育目標に定める人財を育成するため、専門分野に関する知識・スキル、教養、国際性及び専門能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。

#### 教育目標

教育目標の大枠は、次の4つの能力・資質を身につけ、国際化・複合化に対応できる「**ものづくりエンジニア**」の育成です。

① 社会に必要な**教養(市民性と人間力)**

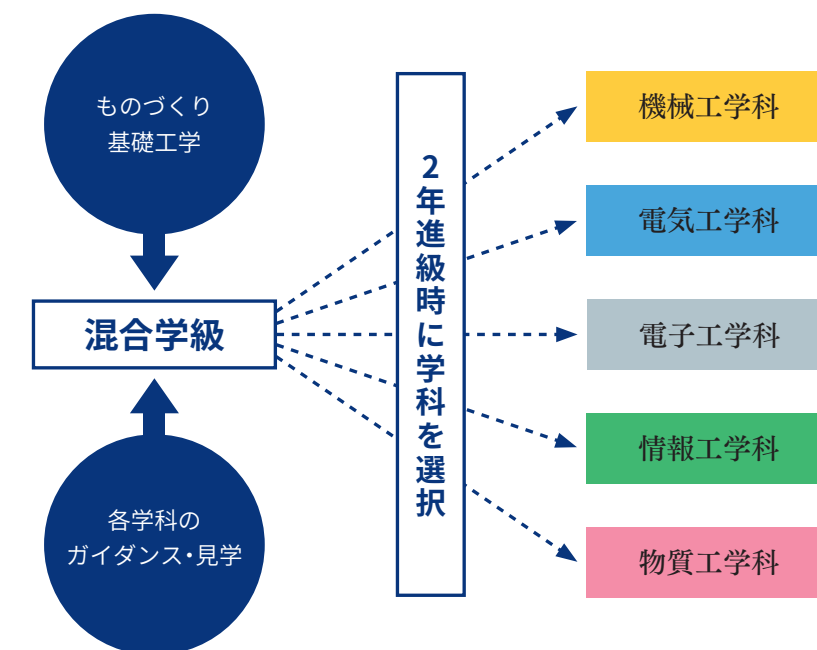
② 社会に必要な**国際性**

③ エンジニアとして必要な  
**基礎学力と専門能力**

④ 卒業後も成長し続けるために必要な  
**「学び方」の学習力**

## 「混合学級」と「学科選択制度」

1年次の「ものづくり基礎工学」で全5学科の学習内容を体験します。また、複数回実施される各学科のガイダンス・見学などをとおし、自身に適した学科をじっくりと検討のうえ選択できます。  
(各学科において定員の上限を超えた場合は、本人の希望と成績により配属学科が決定されます。)

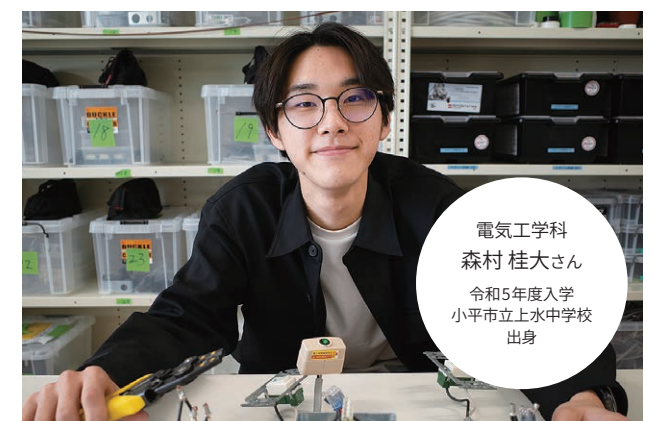


## — Students Interview —



物質工学科  
宮澤 紗知子さん  
令和5年度入学  
東村山市立東村山第七  
中学校出身

混合学級のメリットは、異なる学科を志望しているクラスメイトと1年間共に学ぶことで、2年次以降、5学科に配属された後も学科を超えた多様な人間関係を築くことができることです。また、1年次の「ものづくり基礎工学」という授業を通じて、5学科の基礎的な実験・実習をじっくり学びながら学科選びができることも魅力です。自分がそれまであまり関心のなかった学科の内容についても学ぶことができるので、視野が広がり、工学全般に共通する視点や考え方が身に付きます。さらに、研究室訪問や担任の先生からの情報も、学科選択を行うための助けとなりました。学科配属後は、同じ分野に興味を持つクラスメイトと切磋琢磨しながら、日々成長を実感しています。



電気工学科  
森村 桂大さん  
令和5年度入学  
小平市立上水中学校  
出身

1年次の「ものづくり基礎工学」で各学科の実験を経験したことから、自分の興味は入学前から希望していた電気工学だという確信を得ることができました。2年次は電気工学科に進み、学科のサポートを利用して、第二種電気工事士の国家資格を取得することもできました。1年生の時のクラスメイトとは学科が分かれた今も仲良くしています。異なる専門に進んだ友人たちと協力して、それぞれの知見を活かしながら課外授業の「ものづくり」に取り組むことができるのも魅力です。休暇が長いので趣味のサッカー観戦のために全国行脚もできています。

詳細につきましては準学士課程はp 37を、専攻科課程はp 38をご参照ください。

# 社会実装教育の取り組み

## これからの技術者が育つ「社会実装教育」

東京高専では、高専教育改革の柱の一つとして「社会実装教育」を提案し、その具現化と着実な推進に取り組んでいます。

「社会実装教育」とは、イノベーションを実現できる技術者の育成を目指し、「①課題の把握、②提供する価値の考案・試作、③社会に導入する、④評価を得る」ということを社会と繋がりながら繰り返し、自ら考え主体的に行動する力を付けるとともに社会と協創する重要性を体感する今までにない全く新しい教育プログラムです。新たな視点で整備した東京高専の新教育課程(カリキュラム)へ、新たな授業科目「社会実装プロジェクトⅠ・Ⅱ・Ⅲ」(全学科共通必修科目)を導入し、本科4・5年生全員がチームワークで社会実装課題に取り組んでいます。

## 社会実装プロジェクトについて

相手の立場や専門性にに応じて多様な方法で円滑なコミュニケーションをとることができ、社会にアプローチして、課題を発見し、具体的かつ論理的な実効策を提案できる汎用的能力の習得を目指します。

チームワーク力を有した上でリーダーシップをとる、あるいは、他者と協調して行動することができ、倫理観を持って工学に取り組むことができる態度・志向性の習得を目指します。

クライアントの要求を解決するためのプロセスを理解し、複合的な工学的課題や需要に適合したシステム・構成要素・工程を設計することができる創造的思考力の習得を目指します。

こんなのがあったら  
社会の役にたつかも

### 各科目の内容

#### 社会実装プロジェクトⅠ (4年 前期1単位)

ケーススタディを主とした科目

課題発見力の重要性を学び、技術と社会の関係性を理解し、情報収集・解析から課題解決に向けた提案まで体験します。

#### 社会実装プロジェクトⅡ (4年 後期2単位)

プロトタイプングを主とした科目

学校内外パートナーと連携した取り組みをチームワークで遂行し、社会と価値を生み出すプロジェクト基礎編です。

#### 社会実装プロジェクトⅢ (5年 前期2単位)

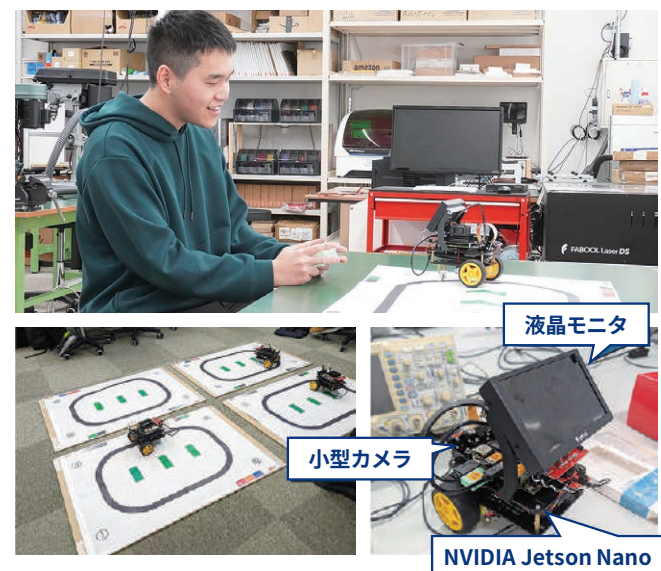
プロジェクト応用編科目

Ⅰ・Ⅱで身につけた知識とスキルを発展させていきます。社会実装志向の取り組みをより深めた相応の成果とその発信が期待されます。

## 「社会実装プロジェクト」取り組みテーマ例

### 自律移動ロボを用いたAI学習教材の開発

AI技術は急速に私たちの生活に身近な技術となりました。このプロジェクトでは、小型カメラとモニタを搭載した自走ロボットを使い、高専低学年からAIの基本的な仕組みを学べる教材を開発しています。実際に高学年の学生中心となり、組込みマイスターの取り組みの中でこの教材を使った講義を実施しました。



### 遠隔操作型除草作業ロボットの開発と鉄道沿線敷地における実証実験

草刈り作業は、熱中症の危険性がある負荷の大きな作業です。本プロジェクトでは、効率的な草刈りを実現する新たな遠隔操作型除草ロボットの開発に取り組んでいます。京王電鉄株式会社との協力のもと、京王線沿線の敷地に開発したロボットの検証実験を行いました。



## 社会実装教育フォーラム

東京高専では、毎年3月に2日間に渡って「社会実装教育フォーラム」を開催しています。

このフォーラムは、「社会実装教育」で学生が取り組んだ成果をコンテスト形式で発表し、教育的観点からそのプロセス(課題発掘からその解決に向けた取り組み全体)を評価されるとともに、専門家的確な評価を受けます。東京高専のみならず、全国の高専から多くの学生が参加する一大イベントです。

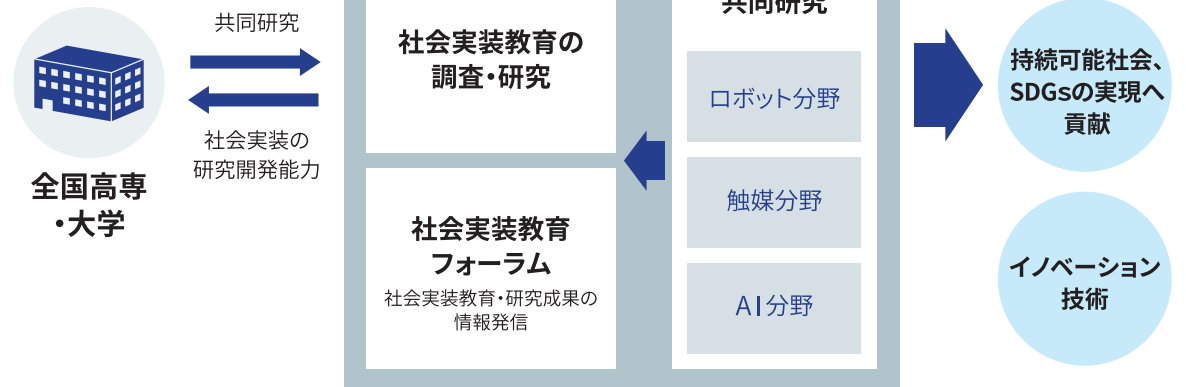
審査員となる専門家は、学識経験者、企業経営者及び技術部門責任者、関係行政機関、海外連携校教授等で構成され、専門家の立場から見た評価を直接学生に伝えていただいています。



## 社会実装教育研究センターの設置

社会実装教育研究センターは、東京高専の施設として令和4年度に設置され、同年度に「国立高等専門学校機構教育研究等拠点(総合型)」として国立高専機構に認定されました。本拠点では、社会実装教育研究の中核拠点としての役割を果たすために、東京高専が他の国立高専との連携を通じて、双方の持つ知的資産・人的資源等を共働させ、共同研究を推進することで社会実装に関する研究・開発および人材育成並びに普及活動の一層の充実を図ることを目的としております。

### 国立高等専門学校機構教育研究等拠点(総合型)



- 1 社会実装に関する研究・教育の共同研究の実施
- 2 社会実装志向の共同研究と学びの場の提供
- 3 社会実装教育フォーラムの開催

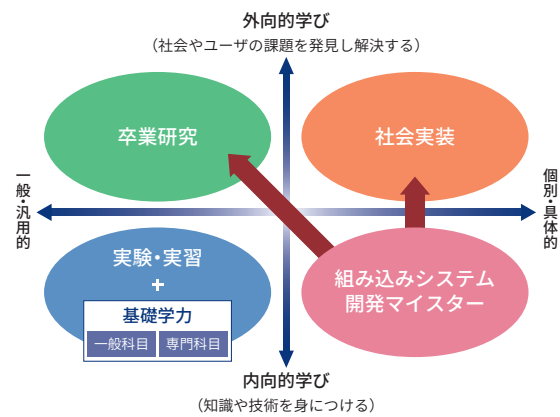
# 組み込みシステム開発マイスター

## 組み込みシステム開発マイスターとは？

東京高専では、平成20年度より全校の学生を対象とした「組み込みシステム開発マイスター制度(組み込みマイスター)」を開始し、意欲ある学生が主体的に実践的なものづくりに取り組める環境を整えています。

組み込みマイスターでは、社会実装教育における必須スキルの一つである、チームで協力しながらプロトタイプ開発を推進するスキルを身につけることができます。組み込みマイスターで培った能力および開発経験は、社会実装プロジェクトや卒業研究に役立つだけでなく、プロトタイプを活用することもできます。実際に、組み込みマイスター、社会実装プロジェクト、卒業研究にまで連携して活動し、プロトタイプの作品を社会へ実用化する段階にまで至った学生もいます。

### I 組み込みマイスターの位置付け



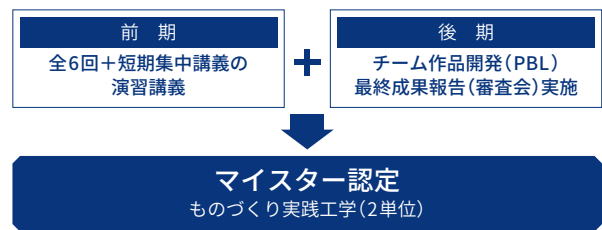
## 組み込みシステム開発マイスター制度

組み込みマイスターでは1年間を実施期間とし、前期は学生教育士による演習形式の講義を実施し、後期にチームで作品製作に取り組んでいます。参加学生は(コロナ禍の影響で令和2年度は減少しましたが)参加者抽選となるほどに年々増加しており、令和6年度も111名の学生がマイスター認定されました。

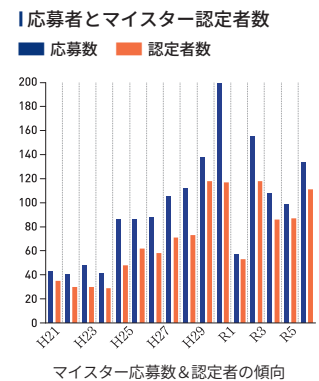
前期の演習講義では、ものづくりに必要な基本的な技術について、教員ではなく学生教育士(前年度までに「組み込みマイスター」を修得した学生)が中心となって教えます。演習講義は、小型コンピュータ端末(マイコン)の基礎、Androidアプリ開発、3Dプリンタの使い方など多岐に渡ります。

後期は前期の演習講義で学んだことを活かし、少人数チームで作品製作に取り組めます。また、学生教育士に加え、LINEヤフー株式会社の技術員によるサポートも受けられ、初めて挑戦する学生チームでもものづくりに挑戦しやすい環境となっております。最終成果報告会ではLINEヤフー株式会社の技術者も審査員となって各チームの作品を評価し、優秀な作品のチームは表彰されます。

1年間のマイスター活動を終えた学生にはマイスター認定証が与えられます。2年目からは学生教育士として参加も可能であり、実習講義の指導から他チームの制作のサポートまで担当します。



マイスター認定証



## 組み込みシステムで製作された作品例



六脚ロボット『Lo.M.I.H.』

本年度の最終成果報告会(Hack U 東京高専2024-2025)は例年の中でも非常に完成度の高い作品が多く、大いに盛り上がりしました。

本年度の最優秀賞作品である六脚ロボット『Lo.M.I.H.』は、正確な挙動や安定した操作を実現しており、実際に4回も筐体を作り直すなど試行錯誤を重ねた作品とのことです。また、制作チームは2年電気工学科の学生をリーダーに、残りは1年生のみという低学年チームという点も驚きです。

当日の参加学生内の投票によって表彰されるHappy Hacking賞にはノベルゲーム作品の『イミテーション』が選ばれました。本作品では選択肢によって異なる展開になるようしっかりプログラミングされているだけでなく、グラフィックや音楽にも力を入れており、市販のものと遜色ないほどの完成度の高さが、学生たちの好評に繋がったのだと思われます。



ノベルゲーム作品『イミテーション』

# グローバル化推進の取り組み

本校では、学生を世界で活躍できる「グローバルエンジニア」として育成するため、低学年のうちから技術力の向上とともに国際的視野を養う教育に力を入れています。また、学生が広く世界に目を向け、海外に飛び立つ機会を増やすため、留学体験共有会などの留学推進イベントを通じて学生の海外渡航を支援しています。



## 令和6年度の主な取り組み

本校では様々な課外講座を企画・実施しています。また、国際寮1階フリースペースにEnglish Caféを開設し、定期的にイベントを開催しています。

- 英語基礎力養成講座
- エンジニアのための英会話講座
- TOEIC®スコアアップ対策講座
- 協定校教員による英語を用いた専門科目集中講座
- 南フロリダ大学学生とのオンライン交流&対面交流
- Tokyo Global Gateway 体験型英語学習イベント
- 留学体験共有会、トビタテ留学JAPAN情報交換会
- 国内外で活躍するゲスト・スピーカーによるキャリア講演会



英語による専門科目集中講座



留学体験共有会

# アントレプレナーシップ教育環境

## 起業家工房がオープン

文部科学省高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業により「起業家工房」が2023年度に新たに設置されました。

起業家工房は、学生が自由な発想で様々なことにチャレンジできるスペースとして、チームや技術者等とのミーティングにも活用できるスペースのほか、一般的には使えないような高度な機器も数多く導入されており、教職員等のサポートのもと、学生が主体的に活動できる環境が整備されています。

アントレプレナーシップに係わる様々な取り組み、例えば本校の「社会実装プロジェクト」、「組み込みマイスター」、「プロコン、ロボコン」などの各種コンテスト」などへの積極的な参加・活動を後押しします。



起業家工房試作室

フルカラー3Dプリンタ

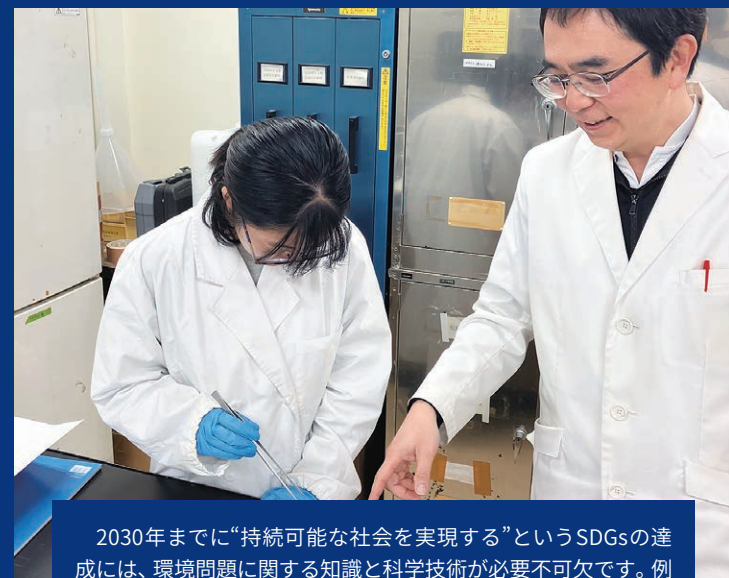
レーザー基板加工機

セラミック素材3Dプリンタ

起業家工房PC室

起業家工房解析室

## 研究活動の成果(商品化)



2030年までに“持続可能な社会を実現する”というSDGsの達成には、環境問題に関する知識と科学技術が必要不可欠です。例えば、土壌の汚染は人の目では見えません。それを見える化することが土壌汚染問題の解決に重要です。なんとかこの難しい課題を解決したいという思いで学生と教員が力を合わせて、社会実装教育として“重金属検出キット”を創りました。土と水の混合液に浮かべて15分待つだけで、重金属が土に入っているとキットの色が変わるという画期的なものです。現在、この研究は民間企業との産学連携による共同研究に発展しており、一部は商品化されています。

この研究に携わっている学生いわく「世の中の役に立つ研究をしているという充実感が大きく、とてもよい勉強になります」とのこと。民間企業という実社会の方々と学生との直接のやりとりは、高専が志す実践的な技術者を育成するという目的にも合致する優れた教育の機会にもなっています。

## - Profile -



物質工学科教授 庄司 良

専門分野 : 環境工学、生物工学  
主な担当授業 : 生体材料工学  
環境工学特論  
ものづくり基礎工学  
物質工学実験Ⅰ

## 地域団体との研究活動



要介護・要支援状態となる高齢者の増加抑制を目的として、転倒や認知症の予防となる取組を、対話ロボットやタブレット端末内のキャラクタとの対話を楽しみながら、ゲーム形式で習慣的に実施可能となることを目指す、介護予防システムの研究開発に従事しています。

この取組は八王子市内の保健福祉センター、高専近隣のシニアクラブ、神奈川県藤沢市に所在する介護老人保健施設、および杏林大学保健学部といった様々な組織と連携し、高齢者の皆様にシステムを実際に使っていただき意見を頂戴しながら、2011年より進めてきました。

近年はコロナ禍のため高齢者向け実験の実施は困難でしたが、オンラインでのアンケート調査や学生を対象とした実験を行っています。今後は、各々独立に開発している転倒予防/認知訓練システムと、利用者とシステムとの対話を促進する知的対話エージェントを統合した包括的システムの実現に向け、各所との連携を一層強化しながら開発を進めます。また、日本と同様に高齢化が進むアジア諸国での実験実施も計画しています。

## - Profile -



情報工学科教授 北越 大輔

専門分野 : 機械学習  
主な担当授業 : データマイニング  
実践プログラミング

## 産業界との研究活動



電圧の大きさを変えたり周波数を変えたりすることで、効率よくモータを動かすパワーエレクトロニクスについて研究しています。パワーエレクトロニクスの技術はスマートフォンのような小型機器から電車・自動車などの大型機器にまで幅広く使用されており、エネルギーを効率よく(損失を少なく)使用することで“持続可能な社会の実現”に貢献しています。最近、電力変換装置(モータ用の電源)の動かし方を工夫することによりモータの動作は変えないまま電磁音や電磁ノイズを低減する技術や、太陽光発電などの直流発電システムを直流のまま電圧変換する技術を研究しています。これにより、防音の設備や電磁ノイズ対策用の付属部品を削減したり、損失を少なくしたりすることができます。

この研究は、学生も参画して電機メーカーや大学と共同研究をしています。定期的に共同研究先の担当者と打合せをする中で、新しい解決法を提案し、回路シミュレーションによる評価や実験による検証をしています。さらに、学生には打合せにおいて評価内容を報告してもらっており、その成果を学会で発表してもらっています。

## - Profile -



電気工学科教授 綾野 秀樹

専門分野 : 電力変換工学  
主な担当授業 : 電気機器Ⅰ・Ⅱ  
電磁エネルギー変換特論  
エネルギーシステム工学  
電気回路Ⅱ

# 東京高専は企業や地域が抱えるリアルな課題に関して先進的・独創的分野の産学連携 及び 地域連携を推進しています。



## ① 科学研究費助成事業

科学研究費助成事業(科研費)は、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」を格段に発展させることを目的とする国の競争的研究資金で、独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。本校では毎年10～25件程度の研究が実施されています。

| 研究種目    | 件数 | 総額(単位:千円) |
|---------|----|-----------|
| 基盤研究(B) | 1  | 1,430     |
| 基盤研究(C) | 15 | 19,344    |
| 若手研究    | 3  | 2,470     |

## ② 共同研究

件数 27 総額(単位:千円) 25,320

民間企業等の研究者と本校の教員が、共通のテーマについて共同で研究を行う制度です。両者のアイデア・意見を交換しながら研究を進めることにより独創的な研究成果が期待できます。

## ③ 受託研究費

件数 2 総額(単位:千円) 5,175

民間企業・公的研究機関から委託された課題についての研究や、造形装置による試作品製作などを行っています。

## ④ 受託試験

件数 19 総額(単位:千円) 2,049

本校の研究装置を利用して、分析、測定などを行っています。ESCA(光電子分光複合分析装置)による表面分析、SEM(走査型電子顕微鏡)による分析などができます。

## ⑤ 寄附金

件数 21 総額(単位:千円) 20,456

学科、研究プロジェクト、産業技術センター等の教育・研究組織や教員個人に対して、教育研究活動支援のために資金・設備などをご提供いただいています。本校の教育研究の充実に重要な役割を果たしています。本校に対する寄附金は、法人税法、所得税法による税制上の優遇措置が受けられます。

## ⑥ その他

## 競争的外部資金

件数 10 総額(単位:千円) 7,478

経済産業省中小企業庁(戦略的基盤技術高度化支援事業)、(公財)三五ものづくり基金、(公財)放送文化基金、(公財)クリタ水・環境科学振興財団、(公財)スズキ財団、他

## 協定等締結一覧表

※締結日付順

東京高専では、教育・研究等の連携を目的に大学等と、地域活性化や産学連携を目的に産業界・行政機関・金融機関と、理科教育の充実・支援を目的に教育委員会と協定を締結しています。

| 大学研究機関等              |              |
|----------------------|--------------|
| 早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 | 平成 16. 6. 2  |
| 北陸先端科学技術大学院大学        | 平成 17. 5. 24 |
| 東京工業大学               | 平成 23. 4. 1  |
| 東京医科歯科大学             | 平成 26. 1. 1  |
| 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 | 平成 28. 2. 8  |
| 千葉工業大学               | 平成 28. 9. 30 |
| メトロポリア応用科学大学         | 平成 29. 8. 14 |
| 上越教育大学               | 令和 3. 3. 16  |
| タイ高専(KOSEN-KMUTT)    | 令和 7. 3. 3   |

| 産業界       |              |
|-----------|--------------|
| 八王子商工会議所  | 平成 21. 1. 30 |
| 相模原商工会議所  | 平成 21. 2. 5  |
| 東京高専技術懇談会 | 平成 27. 3. 24 |

| 行政機関等          |              |
|----------------|--------------|
| 相模原市           | 平成 21. 2. 5  |
| 八王子市           | 平成 21. 2. 10 |
| 相模原市教育委員会      | 平成 25. 9. 11 |
| 八王子市教育委員会      | 平成 26. 1. 14 |
| 東京都立産業技術研究センター | 平成 26. 3. 26 |
| 神奈川県           | 令和 6.12.13   |

| 金融機関   |              |
|--------|--------------|
| 多摩信用金庫 | 平成 19. 9. 26 |
| 西武信用金庫 | 令和 3. 1. 8   |

# 一般教育科 (全5学科共通)

一般教育科の科目は、数学・物理・化学・英語・国語・社会・体育などで構成され、全学科の学生が共通して学びます。これらの科目は、専門的な知識や技術を習得する基盤として重要であるだけでなく、豊かな人間性や高度な社会性を育む役割も担っています。特に、理系科目は工学の基礎を支え、論理的思考力を養う一方で、文系科目は社会の仕組みや人間理解を深めるための基礎となります。

また、高専では5年間の一貫教育の中で、低学年において一般科目を多く学び、高学年では専門科目に重点を置きカリキュラムが採用されています。これにより、効率的かつ体系的に学習を進め、大学受験を前提とした高校とは異なるアプローチで、より深い知識と実践的なスキルを習得することが可能です。さらに、TOEIC対策講座など実用的な授業や学生自身の興味関心を深める選択科目等も充実しており、エンジニア・研究者として社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や幅広い視野を養うことができます。

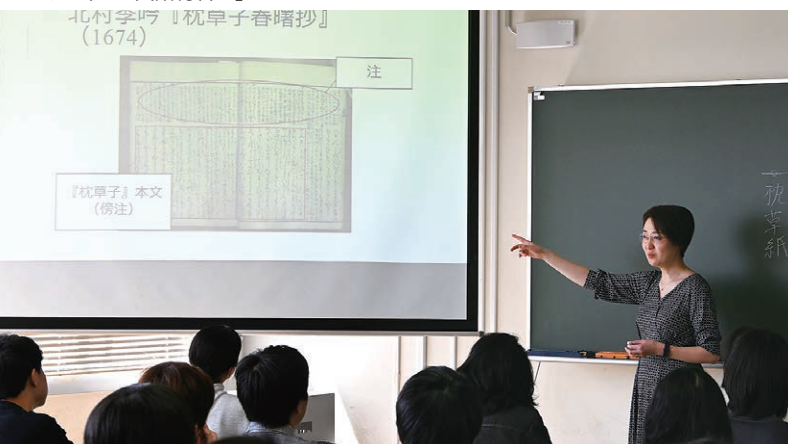
▼ 1年生「体育 I」



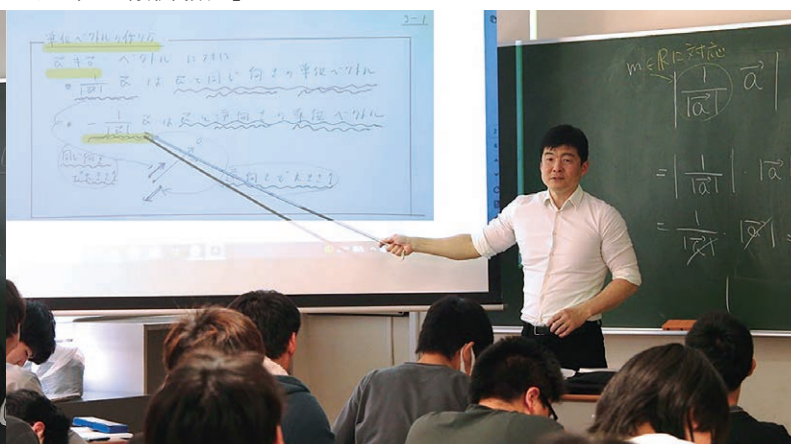
▼ 2年生「Reading III」



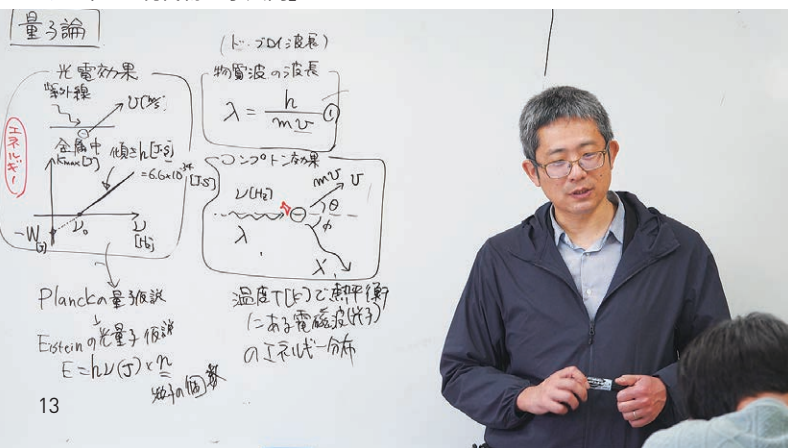
▼ 2年生「国語総合 III」



▼ 2年生「線形代数 I」



▼ 4年生「現代物理学入門」



▼ 2年生「社会と文化から見る歴史 I」



## Curriculum カリキュラム ※ は選択科目

こんな一般科目を学びます

| 1年        | 2年                         | 3年         | 4年            | 5年                    |
|-----------|----------------------------|------------|---------------|-----------------------|
|           | Reading, Grammar & Writing |            | TOEIC English |                       |
|           | Oral Communication         |            |               | Comprehensive English |
| Listening | Science English            |            |               |                       |
|           | 国語総合                       |            |               |                       |
| 文章表現法     |                            |            | 文章表現法         |                       |
| 哲学倫理      | 社会と文化から見る歴史                | 科学技術から見る歴史 | 技術者のための哲学・倫理  |                       |
| 現代社会論     |                            |            | 教養選択          |                       |
| 芸術        |                            |            |               |                       |
| 健康と福祉     |                            |            |               |                       |
|           | 体育                         |            |               |                       |
|           | 物理                         |            |               |                       |
|           | 化学                         |            | 地球・環境・省エネルギー  | ライフサイエンス・バイオテクノロジー    |
| 基礎数学      | 線形代数                       |            | 応用数学          |                       |
| 基礎数学演習    | 微分積分                       | 解析         | 微分方程式         |                       |
|           |                            | 確率統計       | 数学総合演習        |                       |

## Field of learning 一般教育・学びのフィールド

こんなことに力を入れています



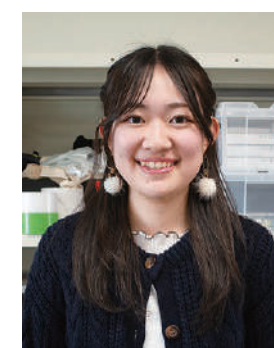
一般教育科の科目は、各専門分野で活躍するための基盤となる大切な学びです。専門的な知識や技術を身につけるには、幅広い教養が欠かせません。例えば、国際的に活躍するエンジニアには英語力が必要であり、論理的思考を鍛える数学や、社会との関わりを学ぶ科目も重要です。

私自身、将来は宇宙分野のエンジニアとして活躍したいと考えており、宇宙開発の最前線は欧米が中心だからこそ、英語の重要性を強く感じています。さらに、数学や社会に関する学びも将来に役立つと実感しています。一般教育科での学びを通じて、視野を広げ、成長していきたいです。

機械工学科 石亀 和輝さん

令和4年度入学  
調布市立第三中学校出身

## Voice 学生・教員の声



電気工学科 澤田 優愛さん  
令和5年度入学  
立川市立立川第五中学校出身

一般科目では、基礎から発展へ色々なステップを踏んで知識を身につけることができます。そして、そこで取り得た知識が専門科目へと繋がります。活かせる知識を学べるので、とても有意義です。また、一般科目の先生方もそれぞれ研究テーマを持っておられます。そのため、その研究についても教えてください大きな学びになりました。高専だからこそ味わえる、深く詳しくそして、繋げられる勉強を楽しんでみてください。



体育科 八田 直紀 准教授  
専門分野：スポーツ・健康科学

一般教育科では英語、国語、社会、体育、芸術のような人文系科目と、数学、物理、化学のような自然系科目の授業を提供しています。このような一般科目は専門科目を学習するための土台にもなりますし、幅広い知識は人生の豊かさにもつながります。一般教育科に所属する教員の専門領域は様々です。私たちと一緒に学び、高専生に求められる基礎学力を習得するとともに、皆さんの興味や関心を広げてほしいと思います。



Department of Mechanical Engineering

# 機械工学科

機械工学科では、創造性豊かな発想で機械を構想から設計・製作・保守までできる技術者の育成を目指し、以下の学習・教育目標を設定しています。

- ①機械工学に関わる基礎学力を備え、現実の問題に応用することができる。
  - ②機械システムの発案から設計および製作までを行うことができる。
  - ③機械工学と電子・情報工学の両者に関わる基礎学力に基づいて、メカトロニクスを体現した機械システムを設計・製作できる。
- この目標を踏まえ、本学科の教育課程は、「ものづくり工学系」科目群、「機械の力学系」科目群および「メカトロニクス制御系」科目群の3本柱で構成されています。ものづくり工学系科目では、最新の3次元CAD等を利用した設計手法を学ぶとともに、その加工技術を、附属のものづくり教育センターで実践的に学びます。機械の力学系科目では、機械工学の基礎を構成する材料力学、流体力学、熱力学、機械力学等を中心とした理論の基本を学び、機械の構造および動作原理の基本を理解します。メカトロニクス制御系科目では、機械を制御する手法について学び、機械の知能化に関する基本を身につけます。

▼1～3年生 地下道建設現場の見学



▼2年生 機械工学実験実習



▼5年生 小型ロボットを用いた模擬工場のレイアウト設計



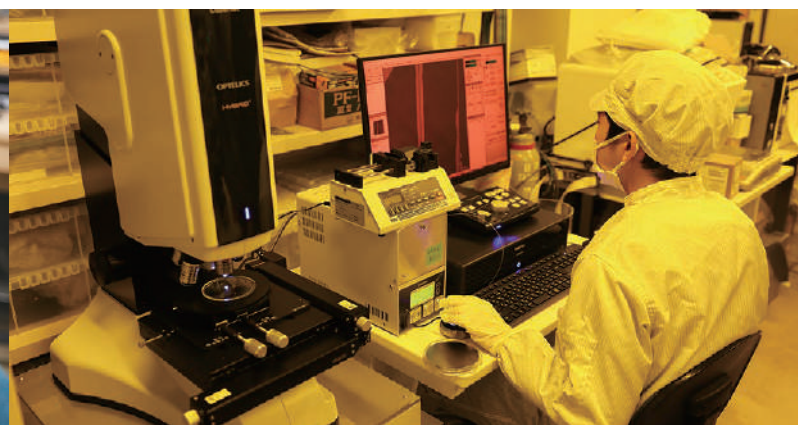
▼5年生「卒業研究」：生成AIを利用したロボットアームの制御



▼5年生「卒業研究」：協働型双腕ロボット



▼5年生「卒業研究」：クリーンルームでの精密微細加工



## Curriculum カリキュラム

こんな専門科目を学びます

| 1年        | 2年          | 3年      | 4年            | 5年           |
|-----------|-------------|---------|---------------|--------------|
| 情報基礎      | 機械工学展望      |         | インターンシップ      | 経営工学         |
|           | 材料力学        |         | 機械材料学         | 加工学          |
|           | 機械工学基礎力学    | 機械設計法   |               | CAD/CAM/CAE  |
|           |             | 機械力学    |               | 伝熱工学         |
|           |             |         | 熱力学           |              |
|           |             |         | 流体力学          |              |
|           |             | メカトロニクス | 応用物理          | 先端テクノロジー     |
|           |             |         | 機械数学          | 統計リテラシー      |
|           |             |         | システムインテグレーション |              |
|           |             |         | 基礎電気工学        | 発電・電気エネルギー   |
|           |             |         | 基礎電子工学        | 基礎制御工学       |
|           |             |         | 通信伝送工学        | 計算機システム      |
|           |             |         | 情報通信ネットワーク    | 情報処理基礎       |
|           |             |         | デジタル信号処理      | コンピュータ援用計測制御 |
|           |             |         | 知識情報工学        | ロボット・モビリティ工学 |
| ものづくり基礎工学 | 機械工学実験実習、演習 |         |               |              |
|           |             |         | 社会実装プロジェクト    |              |

卒業研究

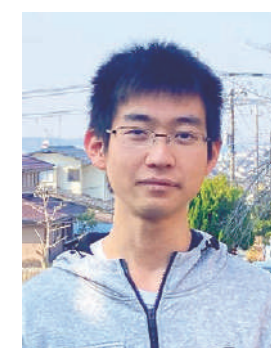
## Field of learning 機械工学・学びのフィールド

こんなことに力を入れています



機械工学やものづくりに関する知識を実践的に身につけることができるように、実習や演習科目を2～4年次に配置しています。また、実習演習科目で学んだ事項について理論的な知識で補強するために、関連する講義科目を主に2年次以上に配置しています。ものづくりの動機から始まり、設計、製作、評価の過程を重視し、試作・評価と修正を繰り返しながら合理的で最適な解を導く方法を習得します。

## Voice 学生・教員の声



樋口 大生 さん  
令和3年度入学  
八王子市立元八王子中学校出身

機械工学はスマートフォンや家電など身近な製品から宇宙開発などの大規模なものまでさまざまな分野で活用されています。東京高専の機械工学科では、機械力学や流体力学、材料力学などの4力学を中心に学んでいき、理論だけでなく、工場での実習や実験を通じて実際の技術に触れながら学ぶことができます。さらに、4年次から始まる社会実装プロジェクトでは、これまでに学んだ知識や技術を活かしてものづくりに取り組み、社会で求められる実践的な技術を身につけることができます。



小山 幸平 准教授  
専門分野：熱流体工学

機械工学は古くて新しい学問です。身の回りの生活に密着した製品から、ロボット、エネルギー、航空宇宙や医療など、あらゆる場面で社会を支え、今も進化を続けています。本校機械工学科では、学生1人1人が実際に手を動かし、工具や工作機械を操作してものづくりを学習する授業が多く、実践的な知識や技術を身につけることができます。ものづくりを堪能できる機械工学科で充実した高専生活を送りましょう。

# 電気工学科

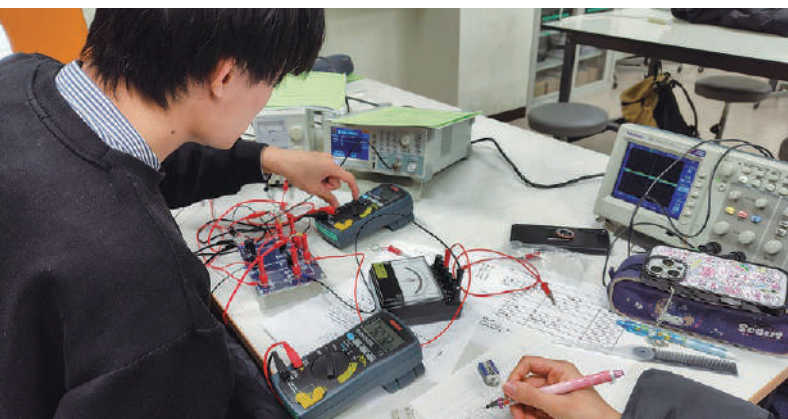
電気工学科  
紹介動画



電気エネルギーはSDGsでいわれる持続可能社会に必要な不可欠なクリーンなエネルギー源です。電気工学科では、その電気エネルギーを「作る」、「運ぶ」、「使う」、「貯める」技術について総合的に学びます。それらは、太陽光発電や風力発電などの新エネルギー技術とスマートグリッドシステム技術、電気自動車を代表とするパワーエレクトロニクスの省エネ技術から、モータ制御技術、GPSナビゲーション通信技術や情報処理、自動運転などのAI技術、Liイオン電池や燃料電池など携帯デバイスに必要な技術などについて学びます。

授業では、電気回路、電子回路、電磁気などの専門基礎技術を重視し、講義と実験・演習とを組み合わせることで体験的に身につけることができます。また、高学年では各専門性を深めるために、情報処理、通信、制御、電力、電子物性、半導体など科目を配置し、応用技術を学ぶことができます。さらに、5年生では学んだ専門知識を組み合わせ、新しい価値を生み出すシステム開発能力を養うために、卒業研究に取り組み研究開発能力を身につけます。このように、電気工学科では電気電子分野の総合学科という特徴から、就職・進学先は幅広く、様々な分野でグローバルに活躍する人材を育てています。

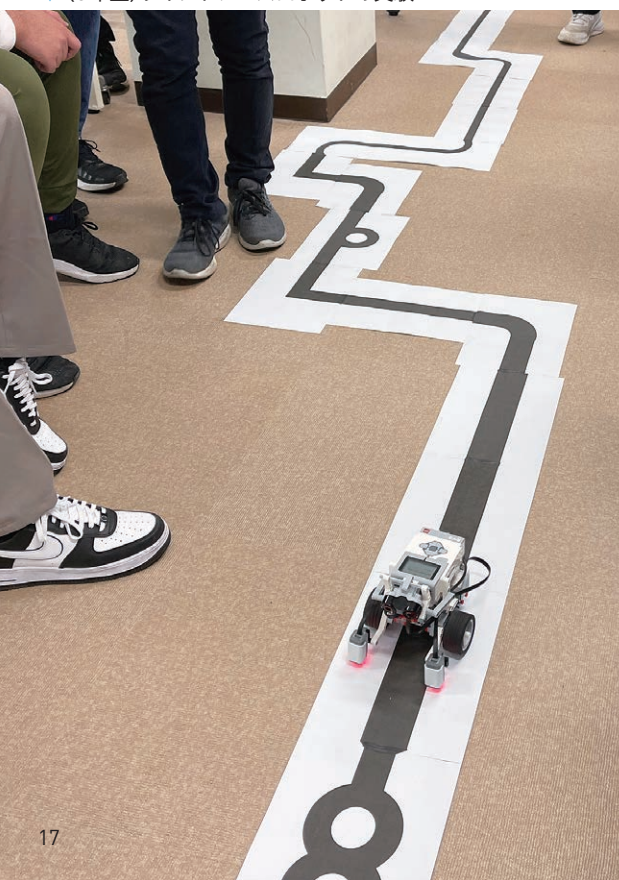
▼ (3年生)受動素子における電圧電流の測定



▼ (2年生)コンデンサの充放電を利用した3分タイマーのはんだ付け



▼ (3年生)ライトレースロボットの実験



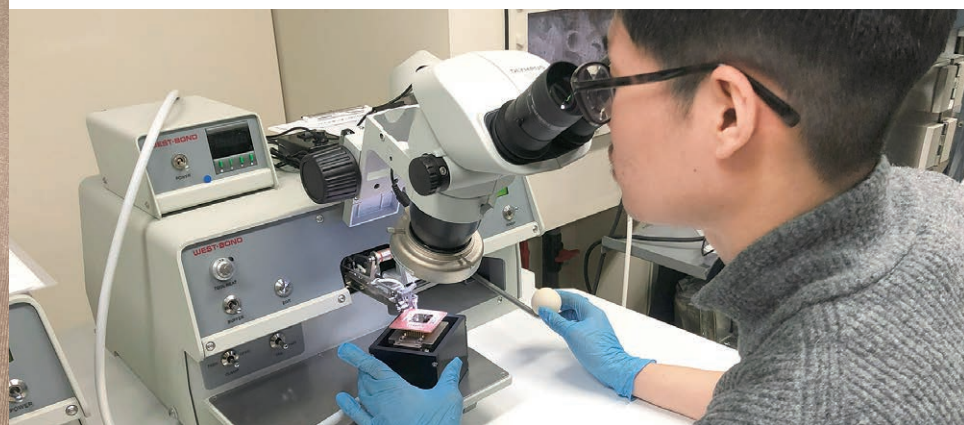
▼ (4年生)CADツールを使用した論理回路設計の実験



▼ (3年生)AIによる画像認識に関する実験



▼ (5年生)MEMSセンサのワイヤボンディング



## Curriculum カリキュラム

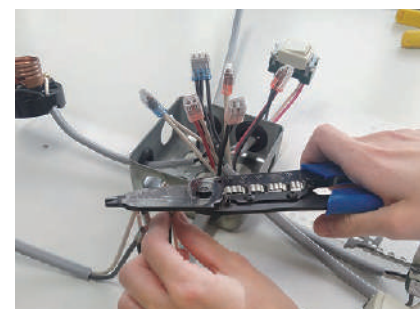
こんな専門科目を学びます

| 1年        | 2年        | 3年       | 4年            | 5年           |
|-----------|-----------|----------|---------------|--------------|
| 情報基礎      | 電気・電子工学展望 |          | インターンシップ      | 経営工学         |
|           |           |          | 応用物理          | 統計リテラシー      |
|           |           |          | 電気数学          | 先端テクノロジー     |
|           |           |          |               | 発電・電気エネルギー   |
|           |           |          | 電気電子計測        | 電力システム       |
|           | 電気回路      | 電磁気学     |               |              |
|           | デジタル回路    | 電子回路     |               |              |
|           | プログラミング言語 | 電気応用演習   | 電気機器          |              |
|           |           |          | 通信伝送工学        | 計算機システム      |
|           |           |          | 情報通信ネットワーク    | 情報処理基礎       |
|           |           |          | デジタル信号処理      |              |
|           |           |          | 知識情報工学        | ロボット・モビリティ工学 |
|           |           |          | 制御工学          | 光エレクトロニクス    |
|           |           |          | 電子物性工学        | 生体材料工学       |
|           |           |          | 半導体デバイス       |              |
|           |           |          | 環境・エネルギー工学    |              |
|           |           |          | システムインテグレーション |              |
| ものづくり基礎工学 |           | 電気電子工学実験 |               |              |
|           |           |          | 社会実装プロジェクト    |              |

卒業研究

## Field of learning 電気工学・学びのフィールド

こんなことに力を入れています



電気系資格の登竜門である「第二種電気工事士」の資格取得講座を開講しています。電気系基礎科目である電気回路や電磁気学の学力向上も図れるとともに、資格保有者にしか行えない電気工事ができるため、就職の際にも強いアドバンテージになります。合格した上級生が下級生を教えるなどの学生相互の学び合いがなされ、学習へのモチベーションアップにもつながっています。実技試験の工具と材料等は学科で準備しております。

## Voice 学生・教員の声



入岡 真央さん(左)  
令和3年度入学  
八王子市立桐田中学校出身

高瀬 諒さん(右)  
令和3年度入学  
福生市立福生第二中学校出身



根本 雄介 講師  
専門分野：  
プラズマ科学・電力工学

電気工学科では、幅広い分野を学ぶことができるので、やりたい事が決まっていなくても迷っている人にもおすすめです。実験では、班を組んで回路をつくり、測定をすることで、授業で学んだ知識をより深めることができます。テキストなどがとても細かく分かりやすいので、スムーズに実験を終わらせることができます。先生達も本当に全員優しいので、実験やテスト前など、分からないところはすぐに教えてくれます。資格取得の練習工具セットの貸出、先輩や先生からの指導など手厚いサポートがあります。私達も第二種電気工事士という資格を取得し、今は後輩や友達に教えています。実験や授業は、自分の時間を長くとれるような時間割になっています。勉強や部活動、趣味など、自分達の好きなことをして楽しく過ごしています！

電気工学科は、「理論と実践で、地球に優しい解決策を生み出す人材を育てる」を理念に、電子物性・デバイス、情報・通信、エネルギー・制御分野を網羅しています。授業と連動した実験では、回路特性計測やAIによる画像認識、モータ制御など実践的に学習をします。3Dプリンタや旋盤などを備えたものづくり工房でアイデアを形にできる環境も魅力です。さらに、資格取得のサポートもあり、未来を担う人材としての知識と実践力を養います。

Department of Electronic Engineering

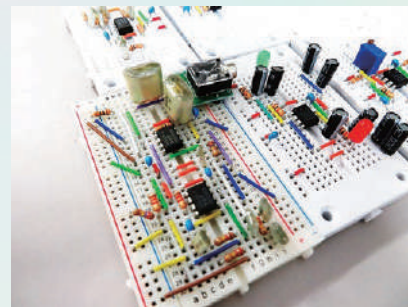
# 電子工学科

電子工学科  
紹介動画



生成AI(Artificial Intelligence:人工知能)によって新たな産業革命が起ころうとしている今日、電子工学分野ではAI向け半導体の需要が世界中で高まっています。その開発と安定供給のために、AI向け半導体技術者が世界中で必要とされています。

電子工学科で学んだ卒業生は、AI向け半導体をはじめとする最先端技術分野に貢献できる研究者・技術者として、大学や企業の方々から高く評価されています。すぐに手を動かしてモノづくりや測定を行うことができ、高度な理論に基づいたタイムリーな分析・報告ができる、いわゆる「即戦力」だからです。これは最適なカリキュラムと計測機器が一人1台割り当てられる恵まれた実験環境によって育まれます。このようにして、電子工学科の学生は全員「即戦力」となって卒業していきます。



Interview



## 先輩に聞いてみよう！

### Q 選んだ理由

- 電子工学は世の中のほぼ総てに関わっているから。
- 電気回路からAI、半導体など幅広い分野を学べるから。
- 将来の選択肢が広いから。
- 先輩との相談や、学科見学の際の研究内容。

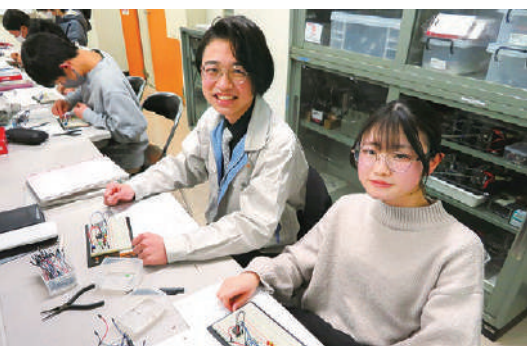
### Q 学べたこと

- 電気電子の基礎、ハードウェアとソフトウェアの両立。
- レポート作成に必要な情報のまとめ方、伝え方。
- 実験を通じた、回路の構成や役割に対する深い理解。
- 期限を守る大切さ、挨拶の大事さ、自主的に調べること。

### Q 良かったこと

- 理論や構造に基づいて回路などを作る力が身についたこと。
- 友達と協力して成し遂げる経験ができたこと。
- 先生方が親身にサポートしてくれたこと。
- 学習やものづくりに必要な環境が整っていること。

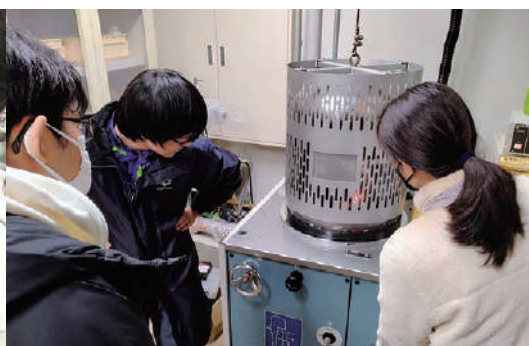
▼ 論理回路実験(2年生)



▼ 筋電信号計測実験(3年生)



▼ ダイオードの製作実験(4年生)



▼ ディープラーニング用コード作成中(5年生)



▼ 卒業研究(5年生:脳派信号計測)



▼ 社会実装(4、5年生:電気自動車)



## Curriculum カリキュラム

こんな専門科目を学びます

| 1年        | 2年        | 3年       | 4年            | 5年           |
|-----------|-----------|----------|---------------|--------------|
| 情報基礎      | 電気・電子工学展望 |          | インターンシップ      | 経営工学         |
|           |           |          | 応用物理          | 統計リテラシー      |
|           |           |          | 電気数学          | 先端テクノロジー     |
|           |           | 電気回路     |               | 発電・電気エネルギー   |
|           |           | 電磁気学     |               | 電気機器         |
|           | デジタル回路    | 電子回路     | プログラミング応用     | 計算機システム      |
|           | プログラミング言語 | 電気電子計測   | 通信伝送工学        | 情報処理基礎       |
|           |           |          | 情報通信ネットワーク    | 基礎制御工学       |
|           |           |          | デジタル信号処理      | ロボット・モビリティ工学 |
|           |           |          | 知識情報工学        | 生体材料工学       |
|           |           |          | システムインテグレーション | ワイヤレスシステム    |
|           |           |          | 電子物性工学        | 電気関係法令       |
|           |           |          | 先端電子デバイス      |              |
|           |           |          | 環境・エネルギー工学    |              |
| ものづくり基礎工学 |           | 電気電子工学実験 |               |              |
|           |           |          | 社会実装プロジェクト    |              |

卒業研究

## Field of learning 電子工学・学びのフィールド

こんなことに力を入れています



電子工学科では、社会人基礎力としても重要なコミュニケーションスキルと報告書作成スキルの定着に力を入れています。学生実験では、実験担当教員と実験結果について1対1で討論を行い、実験目的を理解します。そして報告書は、指摘箇所があれば、再度、議論を繰り返しながら完成させていきます。学年進行でこの工程を繰り返すため、無理なく学生自身がスキルアップを実感することができます。

## Voice 学生・教員の声



戸川 桃花 さん  
令和3年度入学  
稲城市立稲城第二中学校出身

回路や素子の理論を学ぶだけでなく、実験を通して自らの手を動かすことにより、理解を深めています。実験は1人で行いますが、友達と相談できるため新たな発見があります。また、自分でプログラミングして、理想の作品を作る事もできます。私は学んだことを活かして、文化祭ではLEDを用いた装飾をすることができました。大変なことは沢山ありますが、それ以上の学びを得ることができ、充実した生活を送れています。



新田 武父 講師  
専門分野: 機能材料・デバイス

私たちの生活の中において身近な電化製品(スマホやPC)、ロボット、車には電子工学の技術が利用されています。電子工学科では半導体や医療電子、通信やソフトウェア、情報セキュリティなど多くの専門の先生が在籍し、色々な経験や勉強ができる学科となっています。また、実験室は一人一台の実験機器が揃っており、実験環境も充実しています。あなたも明るく楽しくそして刺激のある学校生活を電子工学科で送りませんか？



Department of Computer Science

# 情報工学科

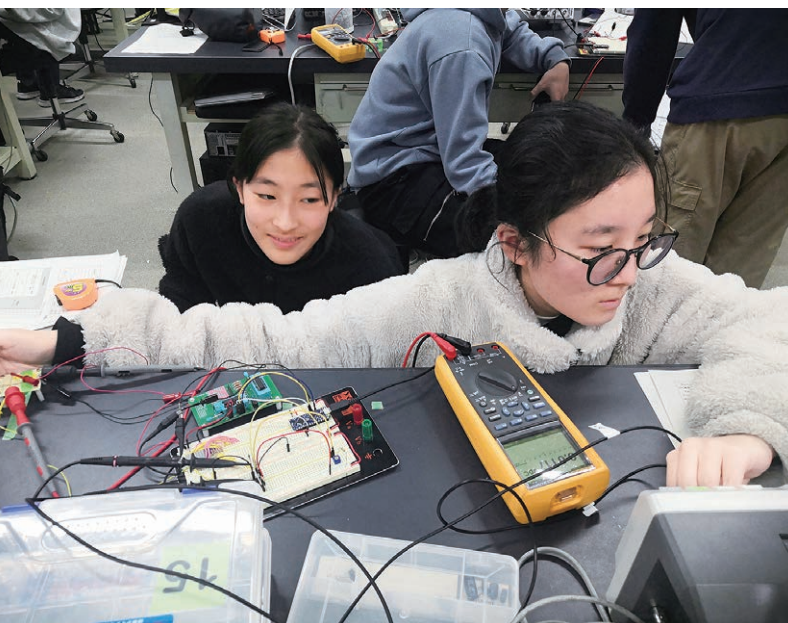
現代は、高度情報化社会の時代です。情報工学分野の技術はコンピュータ・通信ネットワークにとどまらず、今や産業界や日常生活のあらゆる分野に浸透しています。データ探索、システム制御、医療・福祉、娯楽など、その応用分野もきわめて広がっています。近年では、組み込みシステム開発などの分野においては、通信技術・制御技術などとの融合により、高度な技術を構築するために、数多くの優秀な技術者が求められています。

目覚ましく技術革新が続く時代であって、将来の技術革新にも対応でき、社会をリードできる人材を育てるため、本学科では、以下に示す3つを教育理念として掲げております。

- (1)基礎学力と学ぶ力を身につけた技術者
- (2)人間力があり、規律正しい技術者
- (3)ものづくりの知恵を身につけた技術者

授業は座学のみならず、実験・演習を重視し、その過程で想像力やコミュニケーション能力など、技術者・社会人として必要な能力を身につけることを意識した教育を行っています。

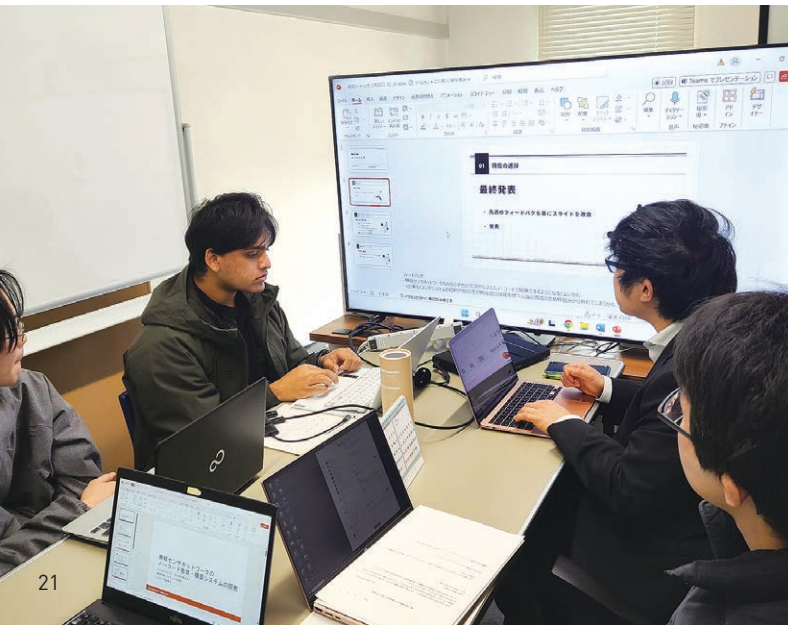
▼情報工学科の実験室風景(3年生)



▼知識情報研究室



▼情報通信研究室



▼制御情報研究室



## Curriculum カリキュラム

こんな専門科目を学びます

| 1年        | 2年        | 3年           | 4年            | 5年           |
|-----------|-----------|--------------|---------------|--------------|
| 情報基礎      | 論理回路      |              | インターンシップ      | 経営工学         |
|           | 情報工学概論    | 計算機工学        | 応用物理          |              |
|           | プログラミング言語 | アルゴリズムとデータ構造 | コンピュータシステム    |              |
|           | 情報数学      |              | システムプログラミング   | 情報処理特論       |
|           |           |              | 実践プログラミング     | 情報理論         |
|           |           |              | 通信伝送工学        |              |
|           |           |              | 情報通信ネットワーク    | 先端テクノロジー     |
|           |           |              | メディア信号処理      | コンピュータ援用計測制御 |
|           |           |              | IoTシステム工学     | ロボット・モビリティ工学 |
|           |           |              | 画像認識工学        | 計算機システム      |
|           |           |              | データマイニング      | 統計リテラシー      |
|           |           |              | 知識情報工学        | 情報処理基礎       |
|           |           |              | デジタル信号処理      | 基礎制御工学       |
|           |           |              | 基礎電気工学        | 発電・電気エネルギー   |
|           |           |              | 基礎電子工学        | 生体材料工学       |
|           |           |              | 環境・エネルギー工学    |              |
|           |           |              | システムインテグレーション |              |
| ものづくり基礎工学 | 情報工学科実験実習 |              | 社会実装プロジェクト    |              |
|           | ものづくり実践工学 |              |               |              |

卒業研究

## Field of learning 情報工学・学びのフィールド

こんなことに力を入れています



情報工学科は、今後の高度情報化社会において将来を担う技術者を育成しています。特にITを中心としたものづくり力を身につける取り組みに力を入れており、例えば全学的な選択科目「ものづくり実践工学(組み込みマイスター)」という授業では、1年を通じ前半はものづくりのための勉強、後半はチームを作りアイデア溢れる製作活動を行います。情報工学科の先生たちが主となり指導に当たっており、近年ではLINEやフー株式会社とコラボレーションし、技術者を交えたものづくりも行っています。この取り組みに関係した学生さんたちは、高専プロコン等の種々のコンテストでも活躍しており、内閣総理大臣賞や文部科学大臣賞等多くの優秀な成績をおさめ活躍しています。みなさんも一緒にものづくりにチャレンジしてみませんか。

## Voice 学生・教員の声



粕谷 駿太 さん  
令和4年度入学

情報工学科は、「プログラミングを学ぶ学科」というイメージを持たれがちですが、実際にはソフトウェアだけでなく、電気・電子回路やコンピュータの内部構造といったハードウェアも体系的に学ぶことができる学科です。学ぶ量が多く、難しいこともありますが、仲間と切磋琢磨しながら挑戦を続けることで、将来、自分の武器となる技術と知識を習得できます。自分の「好き」や「得意」を伸ばしつつ、新しい可能性を探索できる環境が整っています。



松崎 頼人 講師  
専門分野：無線ネットワーク

スマホやノートPCなど日常的に利用するものや、皆さんが無意識の間に利用しているものまで、現代の身の回りには多くのコンピュータが存在しています。情報工学科では、プログラミングやアプリケーション開発などのソフトウェアに限らず、コンピュータを構成するハードウェアや互いを接続する通信ネットワークなどの基礎について学ぶことができます。幅広い産業分野で基幹となるIT技術を使いこなせるエンジニアを目指してみませんか？



# 物質工学科

科学技術の進歩において化学(物質工学)の担う役割は大変重要です。バイオテクノロジーおよび環境・エネルギー問題、新規材料開発は言うまでもなく、ナノテクノロジーやIT分野においても化学の力は必要不可欠です。身近なもので地球温暖化からスマートフォン、ヘルスケアなどにも化学の力がキーテクノロジーとなっています。化学は新たな技術の創出を可能とし、技術立国(ものづくりを含む)の再生に欠かせません。

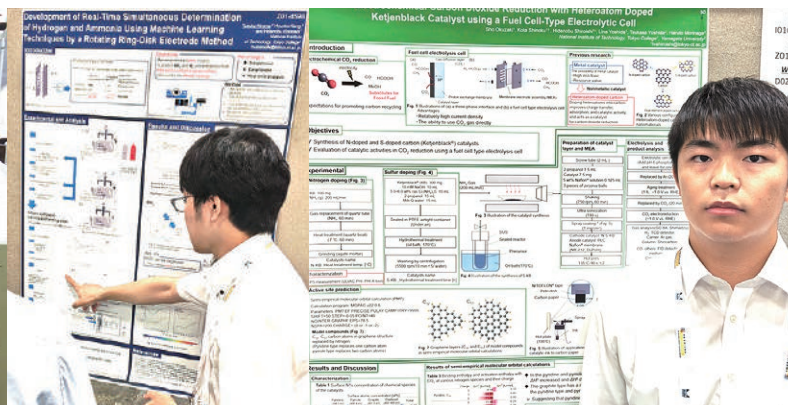
このような状況のもと、物質工学科では次の学習目標を掲げ、教育を行っています。

- ①基礎学力および应用能力を身につける。
- ②優れた実験技術を身につける。
- ③技術者の責任や技術者倫理を自覚できる。
- ④数学、物理学、情報技術に関する知識を身につけ、それらを活用できる。
- ⑤論理的な思考、記述、発表、コミュニケーション能力を身につける。
- ⑥最先端の研究に触れ、グローバルな視野を身につける。

▼ 界面活性剤のイオン対抽出と定量実験(3年生後期)



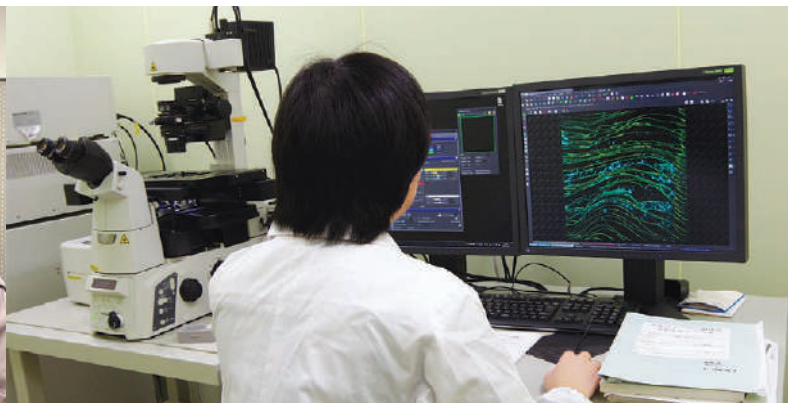
▼ ハワイで開かれた国際学会(Prime 2024)での本校学生によるポスター発表



▼ くぬぎだ祭での化学動画の発表(2年生後期)



▼ 共焦点レーザー顕微鏡による細胞内の物質の観察



▼ 2023年度工場見学(2年生、東芝未来科学館)



▼ ノーベル化学賞の研究で開発されたAI(AlphaFold2)によるタンパク質構造予測



## Curriculum カリキュラム

こんな専門科目を学びます

| 1年        | 2年               | 3年                 | 4年                                                                               | 5年                                                                        |
|-----------|------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 情報基礎      | 物質工学展望<br>情報処理演習 |                    | インターンシップ<br>応用物理                                                                 | 経営工学<br>先端テクノロジー<br>統計リテラシー<br>高分子化学                                      |
|           |                  | 有機化学               |                                                                                  |                                                                           |
|           | 分析化学<br>無機化学     | 物理化学               | 工業化学                                                                             | 化学工学<br>物理化学                                                              |
|           | 基礎生物             |                    | 環境・エネルギー工学                                                                       | 生体材料工学                                                                    |
|           |                  |                    | 生物化学                                                                             | 卒業研究                                                                      |
|           |                  |                    | 基礎電気工学<br>基礎電子工学<br>通信伝送工学<br>情報通信ネットワーク<br>ディジタル信号処理<br>知識情報工学<br>システムインテグレーション | 基礎制御工学<br>発電・電気エネルギー<br>計算機システム<br>情報処理基礎<br>コンピュータ援用計測制御<br>ロボット・モビリティ工学 |
| ものづくり基礎工学 | 物質工学基礎実験         | 物質工学実験<br>物質工学創造実験 | 社会実装プロジェクト                                                                       |                                                                           |

## Field of learning 物質工学・学びのフィールド

こんなことに力を入れています

材料・バイオ・環境の三本柱からなる物質工学科では化学のみならず他の関連する学問分野も幅広く勉強します。3年生までは化学を主体に生物学、物理学、コンピューター等の基礎を学び、また、実験、実習を行います。4年生後期からは卒業研究に打ち込みます。

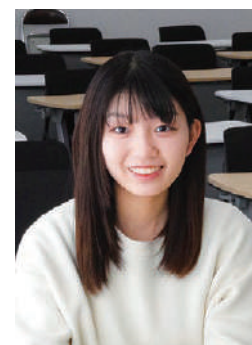


【実験】中和反応を利用して濃度を求める



【実験】最新の機器分析装置(比表面積計)の実習(3年生前期)

## Voice 学生の声



小俣 貴実花さん  
令和3年度入学  
日野市立日野第四中学校出身

物質工学科では、有機化学や生物化学などの幅広い分野の化学を、授業や実験を通して学ぶことができます。他学科と比べて卒業研究が早かったり、授業とは別に自分達で行う機会が多く、高い実験技術を習得することができます。授業では座学のほかに、パソコンを使用した授業もあり、様々なことを学べます。初めは化学についての知識があまりなく、大変な時もありましたが、わからなかった化学の問題が解けた時や、実験が成功した時の達成感は特別に感じることができ、とても楽しいです。



齊藤 匡悟さん  
令和4年度入学  
大和市立南林間中学校出身

物質工学科では、実験実習を通して化学の幅広い分野の基礎を学びます。授業で勉強したことを、実験で自分の目で確かめることができ、より理解を深めることができます。2年生の初めの実験では先生方が一つ一つの手順を丁寧に教えてくれるため、実験の経験が少ない人でも心配ありません。毎週行われる実験に真剣に取り組んでいれば、自分で考えて手を動かす力が自然と身につけていきます。高学年になるにつれて実験の難易度は上がっていきますが、その分うまくいったときはうれしく、自分の成長を実感できます。

# 専攻科

専攻科では本科卒業生を対象に2年間の教育を行い、大卒と同じ資格を得ることができます。そのため、専攻科修了後にはより高度な研究を学ぶため、多くの学生が国公立の大学院へ進学しています。本校の専攻科には、機械情報システム工学専攻、電気電子工学専攻、物質工学専攻の3専攻があり、それぞれの専門分野を連続して効率よく学習することができます。特に、研究活動では本科から継続して専念することができ、学生は研究成果を国内外の学会で発表しています。また、持続可能社会やグローバルを重視した教育プログラムに特徴があり、SDGs、環境工学の講義や長期海外研修などを実施し、これからの社会を担う技術者・研究者を育てています。

## Voice 学生の声



電気電子工学専攻  
加藤 柊太 さん

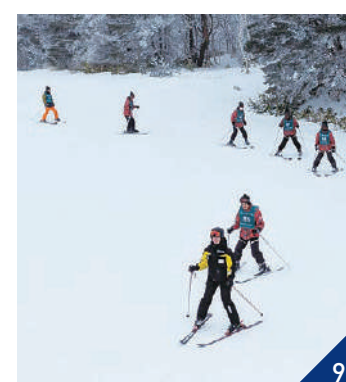
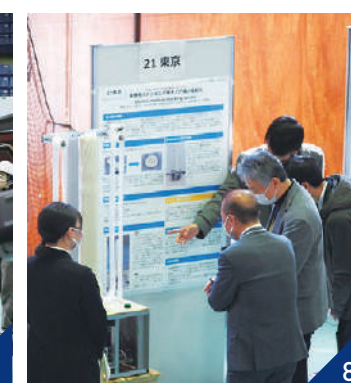
本科5年生で所属した研究室に残り、研究を続けられることに魅力を感じ専攻科に進学しました。特別研究では大学3年生相当という早い段階から学会発表や論文執筆を行っています。カリキュラムも主体的に計画を立てることができるので、文化祭企画の運営や他大学とのプロジェクトなど、本科で培ってきた技術を生かし、自分が中心となって活動を行うことができます。この経験は、本科と運動した専攻科ならではの特徴です。

# CAMPUS LIFE

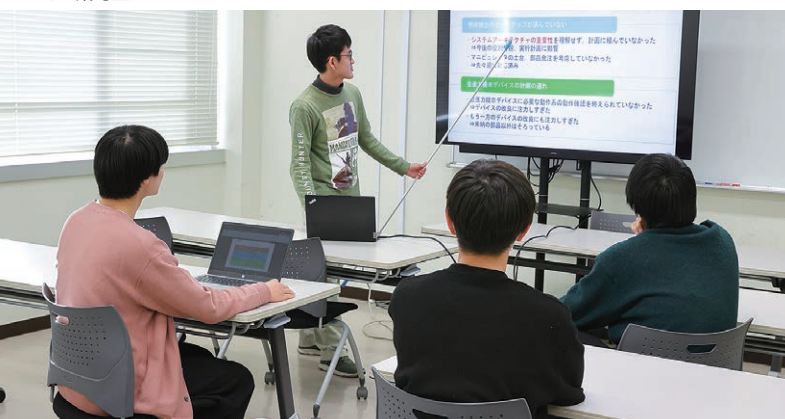
## キャンパスライフ

### 年間行事

|     |                                             |             |
|-----|---------------------------------------------|-------------|
| 4月  | 入学式<br>新入生オリエンテーション<br>学生集会                 | ①           |
| 5月  | 学生総会                                        |             |
| 6月  | 前期中間試験                                      |             |
| 7月  | 関東信越地区高専体育大会<br>前期末試験                       |             |
| 8月  | 全国高専体育大会<br>夏季休業(8月～9月)<br>インターンシップ(4年)※    | ②           |
| 9月  | プログラミングコンテスト本選<br>関東信越地区高専文化発表会<br>研修旅行(3年) | ③<br>④      |
| 10月 | ロボコン関東甲信越地区大会<br>学生集会<br>体育祭                | ⑤           |
| 11月 | 後期中間試験<br>くぬぎだ祭(文化祭)<br>ロボコン全国大会            | ⑥<br>⑦      |
| 12月 | 冬季休業                                        |             |
| 1月  | 推薦入試<br>学年末試験                               |             |
| 2月  | 学力入試<br>卒業研究発表会                             |             |
| 3月  | 社会実装教育フォーラム<br>冬季学校(2年)<br>卒業式<br>学年末休業     | ⑧<br>⑨<br>⑩ |



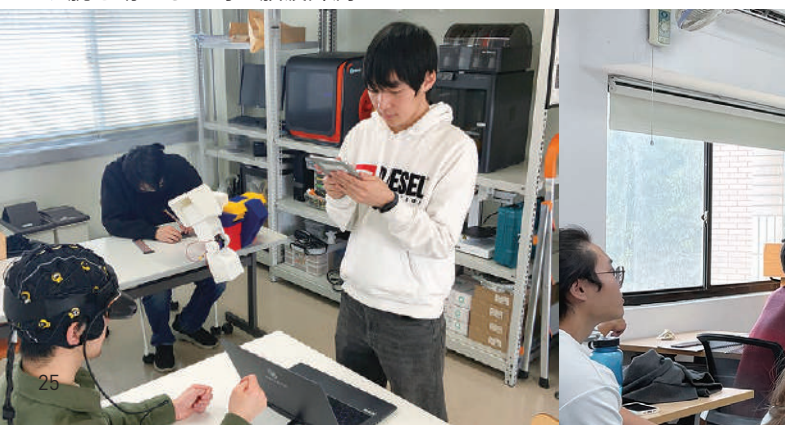
▼ 研究室のゼミナール



▼ 新規物質の合成実験



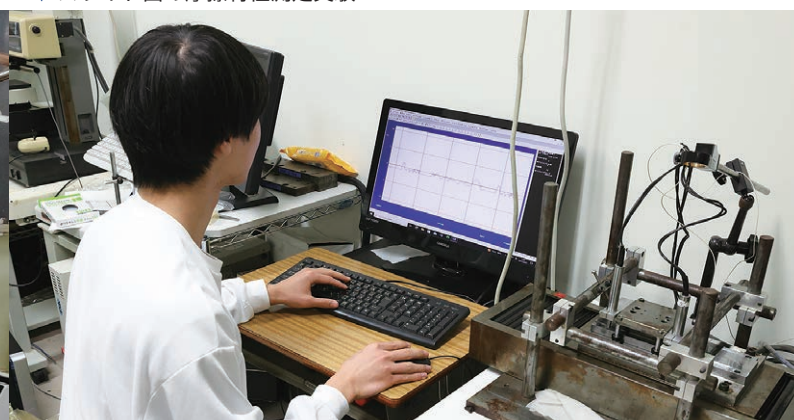
▼ 腕を動かした時の脳波計測



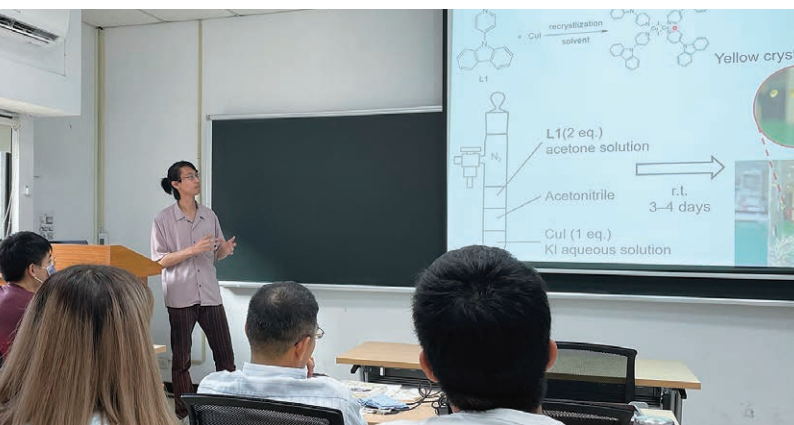
▼ フィンランド メトロポリア応用科学大学にて現地の留学生と国際交流



▼ スライド面の摩擦特性測定実験



▼ 台湾 国立清華大学での研究交流会にて研究成果をプレゼンテーション



# 東京高専生 の1日

A Day in the Life of a Kosen Student

## 東京高専生の時間割 ～あるクラスの場合～

■ 人文系科目 ■ 自然系科目 ■ 専門科目

| 時限                | 授業時間帯       |
|-------------------|-------------|
| ホームルーム<br>(1年生のみ) | 8:40～8:50   |
| 1限<br>2限          | 8:50～10:20  |
| 休憩                | 10分         |
| 3限<br>4限          | 10:30～12:00 |
| 昼休憩               | 50分         |
| 5限<br>6限          | 12:50～14:20 |
| 休憩                | 10分         |
| 7限<br>8限          | 14:30～16:00 |
| 最終下校時刻            | 20:00       |

|             | 月                                            | 火                                                               | 水                                        | 木                                             | 金                                        |
|-------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------|------------------------------------------|
| 1年生のクラス（一例） | 1限<br>2限<br>3限<br>4限<br>5限<br>6限<br>7限<br>8限 | Listening<br>物理Ⅱ<br>化学Ⅱ<br>基礎数学Ⅱ<br>基礎数学Ⅱ<br>演習<br>体育Ⅰ<br>現代社会論 | 基礎数学Ⅱ<br>ReadingⅡ<br>Grammar & WritingⅡ  | 国語総合Ⅱ<br>基礎数学Ⅱ<br>ホームルーム                      | 文章表現法Ⅰ<br>ものづくり基礎工学                      |
| 4年生のクラス（一例） | 1限<br>2限<br>3限<br>4限<br>5限<br>6限<br>7限<br>8限 | 基礎電子工学※<br>応用数学<br>機械工学実験実習Ⅵ                                    | 機械工学演習Ⅵ<br>TOEIC EnglishⅡ<br>社会実装プロジェクトⅡ | 情報通信ネットワーク※<br>環境・エネルギー工学※<br>知能情報工学※<br>中国語※ | 技術者のための哲学・倫理<br>機械数学<br>機械材料学<br>数学総合演習※ |

※ 選択科目

授業  
PICK UP

### ものづくり基礎工学

1年次に開講されている「ものづくり基礎工学」は、5つの専門学科の基礎実験を、1年間かけて幅広く体験的に学習する科目です。1回あたり約4時間の基礎実験を各学科5回ずつ行うので、それぞれの分野の基礎を幅広く学ぶことによって、各学科の違いや特色も知ることができます。本科目で学んだ内容は、2年進級時の学科選択時の判断材料としても、とても役に立ちます。

### 受講した学生の声／

ものづくり基礎工学では、さまざまな実験を通して各学科の基礎に触れ、自分の興味や学科選びの方向性を明確にすることができました。得意分野がなくても、先生や仲間のサポートのもと、手を動かしながら実践的な知識を身につけられ、工学の楽しさや、ものづくりの魅力を実感しました。普段扱えない機械やプログラミングにも挑戦し、チーム作業を通じて問題解決能力を養えたことが、今後の学びに役立っていると感じています。

富田 歩叶さん  
令和6年度入学  
埼玉県横瀬町立横瀬中学校出身



8:40～8:50

登校後、1年生はショートホームルーム。  
(寮生は寮食堂で朝食後に登校)



10:30～12:00

3・4限 体育



12:50～14:20

5・6限 Oral Communication



20:00～ 自習時間  
22:00 点呼、のち就寝



8:50～10:20

1・2限 基礎数学



12:00～12:50

昼休み 昼食(寮生は寮食堂で昼食)



14:20～

放課後 部活動



18:00～ 寮食堂で夕食

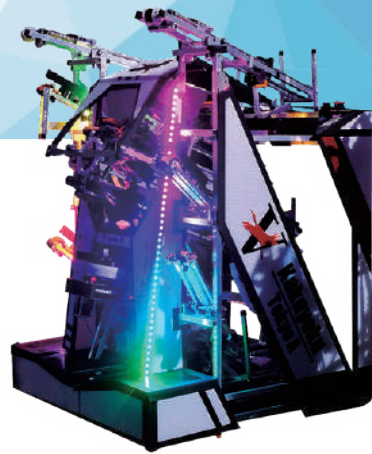
寮生

寮生

# 課外活動

Extracurricular Activities

約6割の学生が部・同好会のほか、高専コンテスト系のゼミ等に所属し、各種体育大会、文化祭、文化発表会、ロボットコンテスト、プログラミングコンテスト等に参加する等、活発に活動しています。



## 体育系部

陸上競技部、水泳部、硬式野球部、サッカー部、ハンドボール部、バスケットボール部、バレーボール部、卓球部、バドミントン部、テニス部、ソフトテニス部、柔道部、剣道部

## 文化系部

写真部、吹奏楽部、軽音楽部、茶道・華道部、自動車部、科学部、将棋部、ジャグリング部

## 同好会

ESS同好会、手話同好会、フットサル同好会、器楽・合唱同好会、演劇同好会、ダンス同好会、クライミング同好会、農林同好会、数学同好会、鉄道同好会、調査・研究同好会、美術同好会、ボードゲーム同好会、ものづくり同好会、バーチャルライブ同好会、レクリエーション同好会、デジタルアート同好会

## 高専コンテスト系ゼミ

ロボットコンテストゼミ、プログラミングコンテストゼミ、環境ゼミ、ドローン研究会ゼミ



テニス部



鉄道同好会



軽音楽部



水泳部



ロボコンゼミ



プロコンゼミ



写真部

## 令和6年度の主な成績

### ロボコンゼミ

アイデア対決・全国高等専門学校  
ロボットコンテスト2024  
関東甲信越地区大会  
Aチーム「Astarium(アスタリウム)」特別賞

### プロコンゼミ

第35回全国高等専門学校  
プログラミングコンテスト  
〔自由部門〕特別賞

### ハンドボール部

令和6年度関東信越地区高等専門学校  
体育大会  
ハンドボール競技 1位

### 水泳部

令和6年度関東信越地区高等専門学校体育大会  
水泳競技 [男子50m自由形] 3位  
[男子100m平泳ぎ] 1位  
[男子200m平泳ぎ] 1位  
[男子400m自由形] 1位

令和6年度全国高等専門学校体育大会  
水泳競技 [男子200m平泳ぎ] 3位

### テニス部

令和6年度関東信越地区高等専門学校体育大会  
テニス競技 [男子団体] 2位  
[男子シングルス] 1位  
[男子ダブルス] 1位

### 柔道部

令和6年度関東信越地区  
高等専門学校体育大会  
柔道競技 [男子66kg級] 2位

### 剣道部

令和6年度関東信越地区  
高等専門学校体育大会  
剣道競技 [女子個人] 3位

## くぬぎだ寮 の紹介

KUNUGIDA DORMITORY



本校の学生寮(くぬぎだ寮)には第1寄宿舎、第2寄宿舎、第3寄宿舎、国際寮の4棟があり、約160名の学生が生活をとともにしています。寮の南側には校庭、北側には裏山があり、野鳥も多く生息し、自然豊かで静かな環境で過ごすことができます。

各棟居室には机、椅子、ベッド等が備え付けられています。お風呂、シャワー、トイレ、洗濯機は共有です。また、フロアごとにテレビやソファ、キッチン台などが備え付けられた共有スペースが設けられており、学科や学年を越えた交流ができます。海外からの留学生も寮で生活しています。

くぬぎだ寮は共同生活の場であり、共に生活する仲間への配慮や自律した生活が求められます。そのため、寮には守るべき規則がたくさん定められています。寮生の規律ある生活をサポートするために寮事務室があり、1年生および各学科に寮担当の教員が配置されています。また、夜は教員や外部委託の警備員が交代で舎監業務を行い宿泊するほか、夕方からの一定時間は寮生の生活指導のため寄宿舎指導員も置いています。

なお、夏休みや春休みなどの長期休業期間は閉寮し利用できません。また、感染症などに罹患した場合、他の寮生の安全のため一時帰宅をお願いしています。このような寮を利用できない期間、保護者の方には責任をもって学生を保護していただく必要があります。



国際寮



第3寄宿舎



第2寄宿舎

狭間門から望むくぬぎだ寮



共有スペース



キッチン



洗面台



補食室



談話スペース



居室



第1寄宿舎

## 寮生活にかかる費用

(※年度によって変わる場合があります。)

1. 部屋代(施設使用に関わる料金)※2人部屋の場合は年間8,400円  
月当たり800円(年間9,600円)
2. 寮費(光熱費、下水道費用など)  
年額約80,000円
3. 食事代(食堂食・1日3食)  
年額約480,000円
4. エアコンリース・電気代  
年額38,800円
5. 寮生会費(寮生の自主活動のための費用)  
年額2,500円

年額約620,000円

寮食メニュー  
寮食堂のメニューの一例を  
紹介します。夕食は、たとえ  
ば、肉料理か魚料理の2種類  
のメニューから好きな方を選  
べることが多いです。



夕食 ビーフカレー



夕食 豚肉と玉子の照煮



夕食 イカと野菜のあっさり炒め

## 寮生の声 — くぬぎだ寮・寮生活を送ってみて —

寮で生活していてよかったなと思うことは、家から学校に通うまでにかかる時間分を全て自分のやりたいことに割けることです。また、寮では学年やクラス問わずに色々な人と関わることができるため、自分がやりたいことや得意なことをさらに伸ばしたり、知らない別分野の話から自分の可能性を広げたりすることもできます。でもやっぱり寮に入ることの最大のメリットは、仲のいい友人が近くにいることだと思います。勉強面で互いに助け合うこともできるし、楽しい時間を共有できるので、充実した日々を過ごすことができると思います。

電子工学科 齊藤 玄 さん  
令和3年度入学  
越谷市立南中学校出身



寮生活は新しい冒険の始まりです!寮に入ることで、私たちのように普通なら出会うことができなかった友達との繋がりを築くことができます。授業後や週末に友達と食事や買い物、勉強ができるのでたくさん一緒に過ごせます。通学の時間を趣味や部活などに充てることができます。私たち自身も勉強に専念し、時間を有効に使うことができたいと思います。また、新入寮生歓迎会ではドッチボールやビンゴ大会、夏レクではBBQや流しそうめんもしました。このようなイベントも寮生活の魅力です。ここでしか味わえないユニークな経験が毎日を特別なものに変えてくれます!

物質工学科 大塩 夏海さん(左)  
令和4年度入学  
静岡市立東中学校出身  
物質工学科 網島 陽子さん(右)  
令和4年度入学  
綾瀬市立綾瀬中学校出身



# 国際交流

International Exchange

本校では、海外の大学等の教育機関との交流協定締結による教員や学生の相互交流の実施、外国人留学生や外国人研究者及び外国からの訪問者の受け入れ等、多彩な国際交流を活発に行っています。



海外インターンシップ 台湾、マレーシア、オーストラリア等の企業・大学にインターンシップ生を派遣しています。

## 留学生の受入



インドネシア、モンゴル、ラオス、ベナン、イラン等、様々な国籍の留学生を受け入れ、6名程度が在籍しています。

| 出身国    | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| イラン    |       |       | 1(1)  | (1)   |
| インドネシア | 2     | 3     | 2     | 1     |
| 韓国     | 1     | 1     |       |       |
| ブラジル   | 1     |       |       |       |
| ベトナム   | 1     |       |       |       |
| ベナン    |       | 1     | 1     | 1     |
| マレーシア  | 1     |       |       | 1     |
| モンゴル   | 1(1)  | 1(1)  | 1(1)  | 1     |
| ラオス    |       | 1     | 1     | 1     |
| タイ     |       |       |       | 1     |
| 中国     |       |       |       | 1     |
| 合計     | 7     | 7(1)  | 6(2)  | 7(1)  |

( )女子留学生

## 海外派遣プログラム

本科生を対象にして、民間の国際教育交流団体の年間派遣プログラムを積極的に紹介しています。また、隔年でオーストラリア学生交流派遣を実施し、参加者はホームステイや現地校訪問を通じて異文化理解を深めます。



現地高校との交流



オーストラリア学生交流派遣

## フィンランドのMUASとの交流



本校では平成12年以来、フィンランドのMetropolia University of Applied Sciences(MUAS)と学術交流を行っています。本校の学生はMUASで約5ヶ月間、MUASの学生は本校で約6ヶ月間の研修を行います。

## 海外留学・研修プログラム実績

「トビタテ！留学JAPAN」プログラム(文部科学省)、AFSやYFUの年間派遣プログラム(国際教育交流団体)、短期海外研修プログラム(高専機構、東京高専)等を通じて学生を海外に派遣しています\*。

| 留学先国名    | 令和2～3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|----------|---------|-------|-------|-------|
| アメリカ     |         | 2     | 4     | 3     |
| イギリス     |         |       | 1     |       |
| イタリア     |         | 2     |       |       |
| インド      |         |       |       | 1     |
| オーストラリア  |         | 2     | 62**  |       |
| カナダ      |         |       | 1     |       |
| 韓国       |         |       | 4     | 1     |
| シンガポール   |         |       |       | 1     |
| タイ       |         | 1     | 1     | 1     |
| 台湾       |         |       | 3     | 5     |
| タンザニア    |         |       |       | 1     |
| ドイツ      |         |       | 1     |       |
| ニュージーランド |         |       |       | 1     |
| フィリピン    |         | 1     |       | 3     |
| フィンランド   |         |       | 3     | 3     |
| フランス     |         |       |       | 2     |
| マルタ      |         |       |       | 1     |
| マレーシア    |         |       | 1     | 9     |
| ベルギー     |         | 1     |       |       |
| 香港       |         |       | 2     |       |
| 合計       | —       | 9     | 83    | 32    |

\*1か月未満の短期プログラム・研修・国際学会参加等を含む

\*\*本校主催オーストラリア学生交流派遣(約1週間)に参加した学生数(本プログラムは隔年実施)

# 東京高専Q&A

Q 高専の入学試験問題は難しいのですか。

A 全国の国立高専の入学試験は、統一試験です。試験問題は、中学校学習指導要領に基づいて作られており、基礎学力・思考力を重視したもので、中学校で学ぶ学習内容を理解すれば十分に解ける問題です。

Q 過去問はどこで見られますか。

A 過去の入試問題は、下記の「国立高等専門学校機構」ホームページから入手可能です。また、「声の教育社」、「東京学参」等の出版社からも販売されています。

国立高等専門学校機構ホームページ [https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen\\_navi.html](https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)



Q 女子学生は何人くらいいますか。

A 近年は200名前後(学生全体の約20%)で推移しています。

Q どの地域から通学している学生が多いですか。

A 通学生の分布は、八王子市が一番多く、次いで相模原市、横浜市、日野市、府中市、多摩市、調布市など、JR中央線・横浜線や京王線沿線地域が多くなっています。また、東京23区、神奈川県、埼玉県、山梨県などの広い範囲から通学している学生もいます。

Q 近くに高専がありません。遠い場所からでも東京高専は受験できますか。

A 東京高専には学生寮(定員202名:男子160名、女子42名)があり、一定の条件を満たせば入寮できます。寮では、先輩寮生の学習支援があり、勉強をする環境も整っています。なお、部屋代や食事代等で年間約62万円の経費が必要です。

Q 卒業後の進路を教えてください。

A 就職と進学割合は、学年のおおよそ半々くらいです。就職先は日本全国に支社のある大手企業から地域密着型の地元企業まで多種多様です。毎年、1,700社近くの企業から求人依頼があり、求人倍率は20倍程度となります。進学は、国立大学を中心に多くの学生が編入学をしています。また、本校専攻科には毎年20名程度が進学しています。

## 学費について ※令和6年度実績

毎年度に必要な経費  
(就学支援金が支給されない場合)

約26万6千円

| 内訳 | 授業料  | 234,600円 | 学生会費           | 6,000円 |
|----|------|----------|----------------|--------|
|    | 後援会費 | 24,200円  | 日本スポーツ振興センター掛金 | 1,550円 |

入学時にはこの他に入学科84,600円、後援会入会費11,000円、学生会入会金3,000円が必要になります。教科書・教材費は学年によりますが年間5～6万円程度です。

## 学費支援制度について

高等専門学校での学費支援制度としては、主に以下の3つがあります。

### ①高等学校等就学支援金

1～3年生は、公立高校や私立高校と同様に高等学校等就学支援金制度の対象となります。この制度は、家計状況に応じて国から支援を受けることができる制度で、支給額は授業料と相殺され、最大で授業料全額に相当する額が支給される場合があります(返済の義務はありません)。

### ②高等教育の修学支援制度

4年生以上を対象として、家計状況に応じて授業料の減免及び給付奨学金を受けることが可能で、最大で授業料全額が免除される制度です。成績や家計状況などの条件を満たした学生が対象となります。

### ③奨学金

高専では、日本学生支援機構をはじめ、各種奨学金の募集があります。多くは返済の義務がある奨学金となりますが、中には返済不要の奨学金もあります。詳しくは学生課までお問い合わせください。

学生数

令和7年4月1日現在（ ）内は女子数

各学科定員及び現員

| 学科    | 学年定員 | 1年       | 2年       | 3年       | 4年       | 5年       | 現員合計        |
|-------|------|----------|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 機械工学科 | 40   | 42 (9)   | 46 (9)   | 42 (6)   | 47 (9)   | 32 (5)   | 209 (38)    |
| 電気工学科 | 40   | 43 (6)   | 43 (10)  | 43 (9)   | 43 (9)   | 39 (8)   | 211 (42)    |
| 電子工学科 | 40   | 41 (9)   | 44 (5)   | 30 (7)   | 29 (9)   | 29 (6)   | 173 (36)    |
| 情報工学科 | 40   | 43 (9)   | 44 (9)   | 46 (7)   | 45 (7)   | 38 (7)   | 216 (39)    |
| 物質工学科 | 40   | 42 (12)  | 42 (18)  | 48 (15)  | 36 (15)  | 43 (14)  | 211 (74)    |
| 合計    | 200  | 211 (45) | 219 (51) | 209 (44) | 200 (49) | 181 (40) | 1,020 (229) |

専攻科定員及び現員

| 専攻         | 学年定員 | 1年     | 2年     | 現員合計   |
|------------|------|--------|--------|--------|
| 機械情報システム工学 | 8    | 5 (1)  | 8 (0)  | 13 (1) |
| 電気電子工学     | 8    | 9 (0)  | 11 (1) | 20 (1) |
| 物質工学       | 4    | 5 (0)  | 4 (2)  | 9 (2)  |
| 合計         | 20   | 19 (1) | 23 (3) | 42 (4) |

本科入学生の出身(出身学校所在地)別学生数(編入学転入学含む)

| 出身地 | 東京都   | 神奈川県  | 埼玉県   | 山梨県  | 千葉県  | その他道府県 | 海外   | 外国人留学生 | 合計  |
|-----|-------|-------|-------|------|------|--------|------|--------|-----|
| 人数  | 109   | 44    | 24    | 4    | 7    | 17     | 1    | 4      | 210 |
| 割合  | 51.9% | 21.0% | 11.4% | 1.9% | 3.3% | 8.1%   | 0.5% | 1.9%   | —   |

本科入学志願者倍率

| 学科    | 年度 | 令和3年度<br>2021 | 令和4年度<br>2022 | 令和5年度<br>2023 | 令和6年度<br>2024 | 令和7年度<br>2025 |
|-------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 機械工学科 |    | 1.4           | 1.3           | 1.8           | 1.8           | 2.4           |
| 電気工学科 |    | 1.2           | 1.0           | 1.1           | 1.9           | 1.1           |
| 電子工学科 |    | 1.2           | 1.0           | 1.5           | 1.6           | 1.7           |
| 情報工学科 |    | 2.8           | 3.3           | 2.8           | 3.1           | 3.2           |
| 物質工学科 |    | 1.8           | 1.6           | 1.8           | 1.6           | 1.8           |
| 平均    |    | 1.7           | 1.6           | 1.8           | 2.0           | 2.0           |

卒業後の進路

令和7年4月1日現在

令和6年度(令和7年3月卒業)本科進路状況

| 学科    | 項目 | 卒業者数<br>※休学者は含まない |     |    | 就職     |    |    |      |    |    | 進学者数      |          |          | その他 |    |    |
|-------|----|-------------------|-----|----|--------|----|----|------|----|----|-----------|----------|----------|-----|----|----|
|       |    |                   |     |    | 就職希望者数 |    |    | 就職者数 |    |    |           |          |          |     |    |    |
|       |    | 計                 | 男   | 女  | 計      | 男  | 女  | 計    | 男  | 女  | 求人<br>会社数 | 求人<br>総数 | 求人<br>倍率 | 計   | 男  | 女  |
| 機械工学科 |    | 39                | 34  | 5  | 18     | 18 | 0  | 18   | 18 | 0  | 1,741     | 664      | 36.9     | 20  | 15 | 5  |
| 電気工学科 |    | 40                | 32  | 8  | 28     | 20 | 8  | 28   | 20 | 8  |           | 646      | 23.1     | 12  | 12 | 0  |
| 電子工学科 |    | 38                | 32  | 6  | 18     | 12 | 6  | 18   | 12 | 6  |           | 626      | 34.8     | 16  | 16 | 0  |
| 情報工学科 |    | 39                | 39  | 0  | 16     | 16 | 0  | 14   | 14 | 0  |           | 586      | 36.6     | 22  | 22 | 0  |
| 物質工学科 |    | 32                | 21  | 11 | 15     | 10 | 5  | 15   | 10 | 5  |           | 450      | 30.0     | 17  | 11 | 6  |
| 合計    |    | 188               | 158 | 30 | 95     | 76 | 19 | 93   | 74 | 19 | 1,741     | 2,972    | 31.3     | 87  | 76 | 11 |

※休学者は含まない

令和6年度(令和7年3月修了)専攻科進路状況

| 専攻         | 項目 | 修了者数<br>※休学者は含まない |    |   | 就職     |    |   |      |    |   | 進学者数      |          |          | その他 |   |   |
|------------|----|-------------------|----|---|--------|----|---|------|----|---|-----------|----------|----------|-----|---|---|
|            |    |                   |    |   | 就職希望者数 |    |   | 就職者数 |    |   |           |          |          |     |   |   |
|            |    | 計                 | 男  | 女 | 計      | 男  | 女 | 計    | 男  | 女 | 求人<br>会社数 | 求人<br>総数 | 求人<br>倍率 | 計   | 男 | 女 |
| 機械情報システム工学 |    | 13                | 12 | 1 | 9      | 9  | 0 | 9    | 9  | 0 | 1,472     | 814      | 90.4     | 4   | 3 | 1 |
| 電気電子工学     |    | 7                 | 7  | 0 | 5      | 5  | 0 | 5    | 5  | 0 |           | 802      | 160.4    | 2   | 2 | 0 |
| 物質工学       |    | 5                 | 2  | 3 | 2      | 0  | 2 | 2    | 0  | 2 |           | 666      | 333.0    | 3   | 2 | 1 |
| 合計         |    | 25                | 21 | 4 | 16     | 14 | 2 | 16   | 14 | 2 | 1,472     | 2,282    | 142.6    | 9   | 7 | 2 |

令和6年度 本科就職先一覧

【機械工学科】

- ・SMC株式会社
- ・株式会社NHKテクノロジーーズ
- ・株式会社グリコマニュファクチャリングジャパン
- ・サントリー株式会社
- ・シチズン時計マニュファクチャリング株式会社
- ・ジャパンマリンユナイテッド
- ・DMG森精機
- ・東海旅客鉄道株式会社
- ・日産自動車株式会社
- ・日本貨物鉄道株式会社
- ・日本郵政建築株式会社
- ・ファナック株式会社
- ・富士フイルム株式会社
- ・株式会社プレジィール
- ・三菱電機株式会社名古屋製作所
- ・横浜市水道局
- ・理研ビタミン

【電気工学科】

- ・アズビル株式会社
- ・ANAベースメンテナンステクニクス
- ・出光興産株式会社
- ・株式会社大林組
- ・コマツ湘南工場
- ・サントリー株式会社
- ・株式会社ザイマックス
- ・シチズンファインデバイス株式会社
- ・GEヘルスケアジャパン
- ・独立行政法人水資源機構
- ・株式会社TMEIC
- ・ダイキン工業株式会社
- ・株式会社ティ・アイ・ディ
- ・電源開発株式会社
- ・東急テクノシステム株式会社
- ・東京都下水道サービス株式会社
- ・株式会社 日建技術コンサルタント
- ・一般財団法人日本品質保証機構
- ・日本ゼオン株式会社川崎工場
- ・株式会社前川製作所
- ・三井不動産株式会社
- ・三菱電機プラントエンジニアリング
- ・ヤクルト本社 中央研究所
- ・横河ソリューションサービス
- ・株式会社リガク

【電子工学科】

- ・アマゾンデータサービスジャパン合同会社
- ・株式会社網屋
- ・Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社
- ・新協電子株式会社
- ・公益財団法人新国立劇場運営財団
- ・電源開発株式会社
- ・東京エレクトロン株式会社
- ・東京水道株式会社
- ・西日本旅客鉄道株式会社
- ・日本品質保証機構
- ・パナソニックITS株式会社
- ・株式会社日立ハイテック
- ・富士電機株式会社
- ・ユニチカ株式会社
- ・株式会社ワコム

【情報工学科】

- ・NECネットエスアイ株式会社
- ・株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
- ・株式会社Sun Asterisk
- ・GEN株式会社
- ・Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社
- ・株式会社ディー・エヌ・エー
- ・西日本旅客鉄道株式会社
- ・パナソニックITS株式会社
- ・ビッグロープ株式会社
- ・株式会社FIXER
- ・富士通株式会社
- ・株式会社ミライト・ワン
- ・横河ソリューションサービス株式会社
- ・株式会社ラック

【物質工学科】

- ・旭化成株式会社
- ・有限会社 社台コーポレーション
- ・住友精化株式会社
- ・スリーボンドファインケミカル株式会社
- ・株式会社スリーボンド
- ・ダイキン工業株式会社
- ・株式会社第一三共
- ・中外製薬工業株式会社
- ・株式会社ディスコ
- ・有限会社手塚企画
- ・株式会社日産アーク
- ・株式会社日本触媒
- ・ユニチカ株式会社
- ・ロイヤル株式会社

令和6年度 本科進学先一覧

【国公立】

- 東京工業高等専門学校専攻科
- 長岡技術科学大学
- 豊橋技術科学大学

- 弘前大学
- 秋田大学
- 筑波大学
- 宇都宮大学

- 千葉大学
- 電気通信大学
- 東京海洋大学
- 東京科学大学

- 東京農工大学
- 東京都立大学
- 横浜国立大学
- 金沢大学

- 信州大学
- 岐阜大学
- 大阪大学
- 奈良女子大学

- 広島大学
- 愛媛大学
- 九州工業大学

【私立】

- 東京都市大学
- 東京電機大学
- 日本大学

- 法政大学
- 工学院大学
- 千葉工業大学
- 豊田工業大学

令和6年度 専攻科就職先一覧

- アクセンチュア株式会社
- 株式会社網屋
- イノテック株式会社
- 株式会社INPEX

- キーサイト・テクノロジー株式会社
- コナミグループ株式会社
- 株式会社シグマ
- 合同会社DMM.com

- テルモ株式会社
- 東京水道株式会社
- 株式会社トヨタシステムズ
- 日産自動車株式会社

- 富士フイルムビジネスエキスパート株式会社
- 株式会社フリーダム
- 本田技研工業

令和6年度 専攻科進学先一覧

- 豊橋技術科学大学大学院
- 筑波大学大学院

- 東京科学大学大学院
- 京都工芸繊維大学大学院

- 九州大学大学院
- 慶應義塾大学大学院





# 東京工業高等専門学校における3つの教育方針 (アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー)

## 準学士課程

### ◆アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

本校では、ものづくり、基礎学力、技術者としての倫理観、コミュニケーション能力、グループ活動を大切に考えることを基本としたエンジニアを育てることを目標に、次のような入学者を求めます。

- (1) 理数系科目が好きであり、それらの科目の成績が優秀である
- (2) 科学や技術の分野で新しいことを学びたいという学習意欲がある
- (3) 英語でのコミュニケーション能力習得に熱意がある
- (4) ものづくりに興味があり、新しいものを作りたいと考えている
- (5) 仲間とともにグループで作業ができる
- (6) 自覚的な行動ができる
- (7) 規則正しい生活と、毎日の自発的学習ができる

#### ◆入学者選抜の基本方針

- (1) 推薦による入学者選抜  
出身中学校長から推薦された志願者のうち、一定水準以上の数学・理科の学力を身につけ、かつ自発的・継続的な学習能力を有する本校への入学意志が強い志願者を受け入れる。
- (2) 学力による入学者選抜  
準学士課程における学習に必要な基礎学力をもつ志願者を数学の学力を重視した学力検査により選抜する。
- (3) 編入学生の選抜  
編入学を志望する学科(学年)の学習に必要な学力、意欲及び適性のある志願者を学力検査及び面接により選抜する。

### ◆ディプロマ・ポリシー(卒業の認定に関する方針)

本校では、以下に示す能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。

- (1) 技術と地球環境保全との関係を理解し、危機管理・安全確保に関する倫理観と的確な行動規範
- (2) 日本語及び英語によるコミュニケーション能力と国際的に活躍しうる素養
- (3) 基礎学力の上に、実践力、創造力、研究開発能力
- (4) 生涯にわたる自己啓発能力や健康管理能力及び社会の変化に的確に対応できる柔軟性

### ◆カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成および実施に関する方針)

本校では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた四つの能力を学修するため、次のような編成方針、実施方針および成績評価基準に基づいて教育を実施します。

#### ◆編成方針

- 「ディプロマ・ポリシー」に定めた四つの能力を学修するため、一般科目と専門科目を配置し、以下のように5年一貫の体系的な教育課程を編成します。
- (1) 技術と地球環境保全との関係を理解し、危機管理・安全確保に関する倫理観と的確な行動規範を学修するため、人文・社会科学や地学・生物学の一般科目、各分野のこれに関わる専門科目などの学修を体系的に編成します。
  - (2) 日本語及び英語によるコミュニケーション能力と国際的に活躍しうる素養を育成するため、グループワーク、発表及び討論を取り入れた国語、外国語、社会、さらには保健体育に関わる一般科目を主とした学修を総合的に編成します。
  - (3) 基礎学力の上に、実践力、創造力、研究開発能力を学修するため、自然科学系の一般科目、核となる専門分野ならびに融合・複合分野の専門科目などと、ものづくりマインドを養う実験・実習・演習科目および卒業研究とを組み合わせた学修を体系的に編成します。
  - (4) 主体的に学び、生涯にわたる自己啓発能力や健康管理能力及び社会の変化に的確に対応できる柔軟性を育成するため、人文・社会科学や保健体育の一般科目、プロジェクト学習型の専門科目などの学修を体系的に編成します。

#### ◆実施方針

- 「ディプロマ・ポリシー」に定めた四つの能力を学修するため、1年次より体験重視により専門分野の基礎を身につけるようにするとともに、学年に応じて幅広い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するように、体系的な教育課程を学修できるようにします。
- (1) 「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力が、教育課程の中でどのように養成されるか把握できるよう、科目毎にシラバスによって、各科目との対応と、それらを修得する方法を学生が理解しやすいように説明します。また、これらを可視化したカリキュラムマップによって、学生の理解が深まるようにします。
  - (2) 個々の学生の活発な主体的学習を促進するため、授業時間のみならず、予習・復習等、授業時間外のような機会を通じ、諸課題に積極的に挑戦できるようにします。さらに応用編として、高学年では、社会実装プロジェクト系科目※1に取り組み、主体的に動き、対話・思考・試行・試作・実装して問題解決する一連を学びます。
  - (3) 成績評価は、公正かつ透明性確保のため、各科目に掲げられた授業の到達目標に対する達成度を目安として採点し、評価の客観性を担保するため、複次的・複層的な積み上げによる成績評価を行います。  
※1 社会実装プロジェクト系の専門科目は、学生が社会の現実の問題と向き合いながら、
    1. 非専門家であるユーザーの生の声を工学的な表現や具体的な技術に変換する高度なコミュニケーション能力
    2. ユーザーの複雑な要求に基づきながら制作物の改良に取り組む主体性と創造性を学修する科目です。イノベーション創出には、自らの工学的専門知識を活用し、「何を創りだすか」を考え、実際に社会で行動できる能力を持つ技術者が必要と考えられます。

#### ◆成績評価基準

「ディプロマ・ポリシー」に定めた四つの能力の学修のため、体系的に一般科目ならびに専門科目が配置されています。科目の特性に応じて、試験、レポート及び成果物等により、科目毎の到達目標の達成度を客観的に評価し、その積み重ねにより「ディプロマ・ポリシー」に定めた各能力の修得度を総合的に評価します。本校では、次のような成績評価基準を定めています。

- (1) 学期末における成績評価は、シラバスに示す評価方法に基づいて実施します。
- (2) 学期の中間時点における成績評価もシラバスに示す評価方法に準じて実施します。
- (3) 最終的な科目の成績は100点法により採点し、評価は以下のS・A・B・C・Dの5段階とし、成績評語は評価に応じて次のとおりとします。ただし、卒業研究については「合」又は「否」を、インターンシップについては、「修了」又は「未修」を判定します。

|       |         |           |
|-------|---------|-----------|
| S(優)  | 特に優れている | (100～95点) |
| A(優)  | 優れている   | (94～80点)  |
| B(良)  | 普通である   | (79～70点)  |
| C(可)  | やや劣る    | (69～60点)  |
| D(不可) | 劣る      | (59～0点)   |

## 専攻科課程

### ◆アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

本専攻科では、学習・教育目標の国際化・複合化に対応できる技術者を育成することを目標に、次のような入学者を求めます。

- (1) 工学の基礎を修得し、実践力、創造力、研究開発力の素養を有している人
- (2) さまざまな課題に主体的に取り組む意欲のある人
- (3) 自己表現や他者理解などを積極的に図ることができる人

#### ◆入学者選抜の基本方針

- (1) 推薦による選抜  
出身高等専門学校長から推薦された志願者のうち、一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有し、本専攻科への入学意志が強い志願者を選抜する。
- (2) 学力による選抜  
一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有する志願者を選抜する。
- (3) 社会人特別入試  
企業などにおいて一定以上の在職期間を有し、一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有し、本専攻科への入学意志が強い志願者を選抜する。

### ◆ディプロマ・ポリシー(修了の認定に関する方針)

本専攻科は、工学およびその融合領域において、学生が自ら考え行動する力と科学技術を社会に実装する力を育む教育研究活動を通して、環境保全への高い意識と社会的倫理観を持ち、異文化を理解する力とコミュニケーション力を兼ね備え、総合的視野に立って実社会に役立つ価値を創出できるグローバル技術者の育成を目指しています。

本専攻科では、以下に示す能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在学し、所定の単位を修得した学生に対して修了を認定します。

- (1) 持続可能な社会の実現に向けて、技術者に求められる倫理観と行動規範を理解し、生涯にわたって自己啓発・管理できる能力
- (2) 持続可能な社会の実現に向けて、科学技術が環境に与える影響を常に意識し、自ら修得した専門知識および技術を複合・融合的に応用して社会に実装する能力
- (3) 基礎的な知識および実験スキルに加えて、創造力、企画力に富み、PDCAサイクルをまわして研究開発を推進できる能力
- (4) 異なる文化や社会を理解する柔軟性を持ち、言語の異なる他者とも協力して問題解決に邁進できる能力

### ◆カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成および実施に関する方針)

本専攻科では、ディプロマ・ポリシーに定めた能力を育成するために、専攻科1年の後期にPBL等の主体的活動を行うための科目を配置し、社会実装活動、長期インターンシップ(共同研究型、海外研修型)、ならびに創造的な研究活動の3つの活動を学生が自ら組み合わせ、自身に最適化した活動を行うことにより主体的に考え協調的に行動する能力を高められるようにします。また、この活動の前に学ぶべき科目を専攻科1年の前期に配置し、活動後に学ぶ方がより効果的な科目を専攻科2年に配置して、環境保全への高い意識と社会的倫理観を持ち、異文化を理解する力とコミュニケーション力を兼ね備え、総合的視野に立って実社会に役立つ価値を創出できるグローバル技術者の育成を行います。具体的には、次のような編成方針、実施方針および成績評価基準に基づいて教育を実施します。

#### ◆編成方針

- 専攻科1年後期のPBL等の主体的活動および特別研究を重視し、本科の科目と連携した科目や、リベラルアーツ科目を効果的に配置した教育課程を編成します。
- (1) 持続可能な社会の実現に向けて、技術者に求められる倫理観と行動規範を理解し、生涯にわたって自己啓発・管理できる能力を涵養するための科目として、専攻科1年の前期に、持続可能な社会の実現に向けての目標を学ぶ科目を配置し、持続可能な社会において技術者の求められる倫理観や行動規範を学生自らが考える科目を専攻科2年の後期に配置します。
  - (2) 持続可能な社会の実現に向けて、科学技術が環境に与える影響を常に意識し、修得した専門知識および技術を自ら複合・融合的に応用して社会に実装する能力を涵養するために、専攻科1年の後期にPBL等の主体的活動を行うための科目を配置し、この期間の活動をした後に、持続可能な社会の実現に向けて技術者としてどのように取り組むべきかを地球環境的な側面から考える科目を専攻科2年の前期に配置します。
  - (3) 基礎的な知識および実験スキルに加えて、創造力、企画力を身につけ、PDCAサイクルをまわして研究開発を推進できる能力を涵養するために、理科系の専門共通科目や各専攻の専門科目に加えて、東京工業大学大学院教員によるオムニバス形式の「先端理工学研究特論Ⅰ・Ⅱ」を専攻科1年の前期に配置し、最先端の研究の解説、研究のデザインの手法、研究における試行錯誤、ブレイクスルー、研究をする上での心構えや考え方、研究者になるまでのキャリアデザイン等を学べるようにします。また、専攻科1年後期の主体的活動の経験を専攻科2年の特別研究で活かせるようにするとともに、経営や起業について考えることにより総合的な創造力や企画力を涵養することを目的とした科目を専攻科2年の後期に配置します。
  - (4) 異なる文化や社会を理解する柔軟性を持ち、言語の異なる他者とも協力して問題解決に邁進できる能力を涵養するために、文化の異なる海外での活動経験を持つ教員が担当する科目と、実践的英語科目を専攻科1年の前期に配置し、専攻科1年の後期における海外での活動にも対応できるようにします。

#### ◆実施方針

- (1) 個々の学生に最適な学びを提供するために、専攻科1年の後期をPBL等の主体的活動の期間とします。この期間には集中講義科目である「インテンシブキャリアデザイン」と、実験科目である「イノベーションリサーチプロジェクト」を配置し、学生は、まず「インテンシブキャリアデザイン」の前半で、社会実装、国内外における長期インターンシップ(共同研究型、海外研修型)、創造的な研究、という3つの活動の組み合わせ方について、提示された取り組みモデルを参考にして学び、専攻横断的に配置されたメンター教員グループの支援を受けながら、自身の個性や関心に応じて「イノベーションリサーチプロジェクト」の実施計画書を作成します。次にこの実施計画書に従って活動を行い、「インテンシブキャリアデザイン」の後半で実施される発表会で幅広く講評を受け、活動の振り返りを行います。
- (2) ディプロマ・ポリシーに定めた能力が、教育課程の中でどのように養成されるかを具体的に示すために、各科目のシラバスにディプロマ・ポリシーのどの項目が当該科目で達成されるのかを明記し、それらを修得する方法についても学生が理解しやすいように記述します。また、持続可能な社会の実現に向けて活動する能力が教育課程の中でどのように養成されるかを具体的に示すために、各科目のシラバスにSDGsの17の目標のうちどの目標が当該科目で達成されるのかを明記し、それらを修得する方法についても学生が理解しやすいように記述します。
- (3) 成績評価は、公正かつ透明性を確保するため、各科目のシラバスに掲げられた授業の到達目標に対する達成度にしたがって採点し、評価の客観性を担保するため、科目の特性に応じて、試験、レポート、成果物、およびプレゼンテーション等により成績評価を行います。

#### ◆成績評価基準

本校では、次のような成績評価基準を定めています。科目の特性に応じて、試験、レポート、成果物、およびプレゼンテーション等により、それぞれ身につけるべき能力の修得度を客観的に評価します。

成績はシラバスに示す評価方法に基づき100点法により採点し、成績評価は以下の優・良・可・不可の4段階とします。ただし、「特別研究」、「インテンシブキャリアデザイン」および「イノベーションリサーチプロジェクト」にあっては「合」又は「否」を判定します。

|    |             |           |
|----|-------------|-----------|
| 優  | 優れた成績       | (100～80点) |
| 良  | 良好な成績       | (79～70点)  |
| 可  | 合格と認められる成績  | (69～60点)  |
| 不可 | 合格と認められない成績 | (59～0点)   |

教員一覧

一般教育科

| 職位   | 氏名               | 学位                    | 専門分野         | 主な担当                                                               |
|------|------------------|-----------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------|
| 教授   | 大野 秀樹            | 博士(物理学)               | 表面物理学、薄膜形成   | 物理、現代物理実験学、環境物理学                                                   |
| 教授   | 黒田 一寿            | 修士(教育学)               | 体育学          | 体育、健康と福祉                                                           |
| 教授   | Gates, John Wade | 博士(工学)                | 画像処理         | Oral Communication、Science English                                 |
| 教授   | 船戸 美智子           | 文芸学士                  | 日本近世文学       | 国語総合、文章表現法、日本文化論                                                   |
| 教授   | 安富 義泰            | 博士(数理科学)              | 偏微分方程式論      | 解析、線形代数、確率統計                                                       |
| 教授   | 横溝 仁             | 修士(文学)                | アメリカ文学・文化    | Reading、TOEIC English                                              |
| 准教授  | 青野 順也            | 博士(文学)                | 日本語学         | 国語総合、文章表現法、文章表現論                                                   |
| 准教授  | 井口 雄紀            | 博士(理学)                | 解析学          | 解析、線形代数、確率統計                                                       |
| 准教授  | 樫村 真由            | 修士(英語教育)              | 英語教育学、イギリス文学 | Listening、Reading、Grammar & Writing                                |
| 准教授  | 小林 礼実            | Master of Arts、修士(文学) | 言語学、倫理学      | Grammar & Writing、Science English                                  |
| 准教授  | 鈴木 慎也            | 修士(教育学)               | 考古学、社会科教育学   | 社会と文化から見る歴史、SDGs概論                                                 |
| 准教授  | 長橋 雅俊            | 博士(言語学)               | 応用言語学、英語教育   | Reading、TOEIC English、Technical Writing                            |
| 准教授  | 波止元 仁            | 博士(理学)                | 力学系理論        | 解析、線形代数、確率統計                                                       |
| 准教授  | 藤井 俊介            | 博士(理学)                | 初期宇宙論、一般相対論  | 物理、現代物理学入門                                                         |
| 准教授  | 向山 大地            | 修士(文学)                | アメリカ文学       | Grammar & Writing、Science English、English Skills for the Workplace |
| 准教授  | 村瀬 智之            | 博士(文学)                | 哲学           | 対話としての哲学・倫理入門、哲学入門、技術者倫理                                           |
| 准教授  | 八田 直紀            | 博士(学術)                | スポーツ・健康科学    | 体育、健康科学の理論と実践                                                      |
| 講師   | 仙波 壽朗            | 修士(工学)                | 環境影響評価、被服材料学 | 化学                                                                 |
| 講師   | 廣池 桜子            | 修士(英語教育)              | 応用言語学、英語教育   | Listening、グローバル、Academic Presentation                              |
| 講師   | 満洲 絵里            | 修士(学術)                | 体育学          | 体育、健康と福祉                                                           |
| 講師   | 南出 大樹            | 修士(理学)                | 代数幾何         | 解析、線形代数、確率統計                                                       |
| 助教   | 青木 悠史郎           | 博士(理学)                | 公理的集合論       | 基礎数学、線形代数、解析                                                       |
| 助教   | 高橋 幹弥            | 博士(理学)                | ブラックホール天文学   | 物理、応用物理、地球・環境・省エネルギー                                               |
| 助教   | 渡邊 美希            | 博士(文学)                | 中古文学         | 国語総合、文章表現法                                                         |
| 助教   | 中村 憲史            | 博士(理学)                | 偏微分方程式論      | 基礎数学、線形代数                                                          |
| 助教   | 東 翔太             | 博士(工学)                | 電気化学         | 化学Ⅰ、Ⅱ、Ⅴ、Ⅵ                                                          |
| 助教   | 江藤 信暁            | 修士(哲学)                | 哲学           | 対話のための哲学・倫理入門、技術者のための哲学・倫理、哲学入門                                    |
| 教授※  | 小中澤 聖二           | 理学博士                  | 解析学          | 解析、線形代数、確率統計                                                       |
| 准教授※ | 前段 眞治            | 学術博士                  | ハドロン物理       | 物理、応用物理、量子から見た世界                                                   |

※嘱託

機械工学科

| 職位  | 氏名     | 学位       | 専門分野       | 主な担当                          |
|-----|--------|----------|------------|-------------------------------|
| 教授  | 角田 陽   | 博士(工学)   | 精密・微細加工学   | 先端加工学特論、加工学、経営工学              |
| 教授  | 齊藤 浩一  | 博士(学術)   | 生体工学       | ロボティクス、メカトロニクス、機械工学展望         |
| 教授  | 多羅尾 進  | 博士(工学)   | ロボット工学     | システム制御、ロボット・モビリティ工学、機械数学      |
| 教授  | 富沢 哲雄  | 博士(工学)   | スマートシステム工学 | システム制御、ロボット・モビリティ工学           |
| 准教授 | 小山 幸平  | 博士(工学)   | 熱流体工学      | 移動現象論、流体力学、機械工学基礎力学           |
| 准教授 | 白玉 清   | 博士(工学)   | 材料強度学      | 材料の力学特論、機械材料学                 |
| 准教授 | 高田 宗一朗 | 博士(工学)   | 機械力学       | 機械力学特論、機械力学                   |
| 准教授 | 筒井 健太郎 | 博士(工学)   | 熱工学        | 熱工学特論、伝熱工学、熱力学                |
| 准教授 | 堤 博貴   | 博士(工学)   | 精密工学       | 精密設計工学特論、CAD/CAM/CAE、機械工学基礎力学 |
| 講師  | 喜多 和   | 修士(知識科学) | 知識科学       | 情報基礎、ものづくり基礎工学                |

電気工学科

| 職位  | 氏名    | 学位／称号  | 専門分野        | 主な担当                             |
|-----|-------|--------|-------------|----------------------------------|
| 教授  | 綾野 秀樹 | 博士(工学) | 電力変換工学      | 電気機器、電気回路、電気機器工学特論               |
| 教授  | 伊藤 浩  | 博士(工学) | 半導体デバイス工学   | 電磁気学、半導体デバイス、電子デバイス特論            |
| 教授  | 玉田 耕治 | 博士(工学) | 電気電子材料工学    | 電気回路、電磁気学、電子物性特論                 |
| 教授  | 木村 知彦 | 博士(工学) | 計測工学        | 電気電子計測、電子回路、制御工学特論               |
| 准教授 | 新國 広幸 | 博士(工学) | 光エレクトロニクス   | 電子回路、応用数学、光エレクトロニクス              |
| 講師  | 武田 美咲 | 博士(工学) | 生体運動制御      | 電気回路、プログラミング言語、計算機システム           |
| 講師  | 根本 雄介 | 博士(工学) | プラズマ科学・電力工学 | 発電・電気エネルギー、プログラミング言語、電力エネルギー工学特論 |
| 教授※ | 赤崎 達志 | 博士(工学) | 物性工学        | 電気回路、電磁気学、基礎電気工学、技術者倫理           |

※嘱託

電子工学科

| 職位  | 氏名     | 学位      | 専門分野        | 主な担当                        |
|-----|--------|---------|-------------|-----------------------------|
| 教授  | 一戸 隆久  | 博士(工学)  | 固体電子工学      | 電磁気学、電子物性工学、基礎電子工学          |
| 教授  | 水谷 浩   | 博士(工学)  | 情報通信工学      | ワイヤレスシステム、電気機器、電気回路演習       |
| 教授  | 安田 利貴  | 博士(工学)  | 生体システム      | 電磁気学、電気回路、生体医用工学概論          |
| 准教授 | 姜 玄浩   | 博士(工学)  | 数理情報工学      | プログラミング応用、知識情報工学、コンピュータビジョン |
| 准教授 | 永井 翠   | 博士(工学)  | 生体医工学       | 電気電子計測、電気回路、電気電子工学実験        |
| 准教授 | 水戸 慎一郎 | 博士(工学)  | 光磁気エレクトロニクス | 電気回路演習Ⅰ、電気数学Ⅰ・Ⅱ、電子物性工学      |
| 講師  | 苅米 志帆乃 | 博士(情報学) | 自然言語処理      | ディジタル回路、プログラミング言語、ものづくり基礎工学 |
| 講師  | 新田 武父  | 博士(工学)  | 機能材料・デバイス   | 電子回路、電気回路、先端電子デバイス          |

情報工学科

| 職位  | 氏名    | 学位       | 専門分野          | 主な担当                   |
|-----|-------|----------|---------------|------------------------|
| 教授  | 北越 大輔 | 博士(工学)   | 機械学習          | データマイニング、実践プログラミング     |
| 教授  | 小嶋 徹也 | 博士(工学)   | 情報ハイディング、情報通信 | 情報理論、情報数学              |
| 教授  | 鈴木 雅人 | 博士(情報科学) | パタン認識工学       | 画像認識工学、アルゴリズムとデータ構造    |
| 教授  | 松林 勝志 | 博士(工学)   | 制御工学          | IoTシステム工学、ものづくり実践工学    |
| 教授  | 吉本 定伸 | 博士(工学)   | 適応信号処理        | メディア信号処理、情報工学概論        |
| 准教授 | 山下 晃弘 | 博士(情報科学) | 組み込みシステム開発    | システムプログラミング、ものづくり実践工学  |
| 講師  | 西村 亮  | 修士(工学)   | 音声信号処理        | プログラミング言語、電気・電子回路系実験実習 |
| 講師  | 松崎 頼人 | 博士(工学)   | 無線ネットワーク      | 情報処理特論、情報通信ネットワーク      |
| 助教  | 柴田 衛  | 修士(工学)   | 量子情報、情報セキュリティ | 情報工学科実験実習、情報処理特論       |
| 教授※ | 田中 晶  | 博士(情報学)  | 情報通信          | コンピュータシステム、論理回路        |

※嘱託

物質工学科

| 職位  | 氏名     | 学位     | 専門分野         | 主な担当                         |
|-----|--------|--------|--------------|------------------------------|
| 教授  | 庄司 良   | 博士(工学) | 環境工学、生物工学    | 生体材料工学、生物化学工学、環境工学特論         |
| 教授  | 城石 英伸  | 博士(理学) | 電気化学、分析化学    | 情報処理演習、工業化学、工業分析化学           |
| 教授  | 中川 修   | 博士(理学) | 合成高分子化学      | 化学、高分子化学、物性化学                |
| 准教授 | 井手 智仁  | 博士(工学) | 物理化学、錯体化学    | 化学、物理化学、物理化学特論               |
| 准教授 | 伊藤 篤子  | 博士(理学) | 細胞生物学        | 基礎生物、生物化学、ライフサイエンス・バイオテクノロジー |
| 准教授 | 伊藤 未希雄 | 博士(理学) | 物理化学、表面化学    | 無機化学、物理化学、機器分析               |
| 准教授 | 皆本 千尋  | 博士(学術) | 高分子物理化学、分析化学 | 化学、物理化学特論                    |
| 准教授 | 山本 祥正  | 博士(工学) | 分析化学、有機材料工学  | 情報基礎、分析化学、基礎材料科学             |
| 助教  | 中野 雅之  | 理学士    | 材料化学         | 化学                           |
| 助教  | 吉田 麗娜  | 博士(工学) | 無機化学、物理化学    | 無機化学、物理化学                    |
| 助教  | 太田 直人  | 修士(工学) | 化学工学         | 情報基礎                         |
| 教授※ | 石井 宏幸  | 博士(工学) | 化学工学         | 化学工学、環境・エネルギー工学              |
| 教授※ | 町田 茂   | 工学博士   | 有機化学、合成化学    | 有機化学、有機合成化学                  |

※嘱託

社会実装教育研究センター

| 職位    | 氏名     | 学位     | 専門分野         | 主な担当         |
|-------|--------|--------|--------------|--------------|
| 教授※1  | 庄司 良   | 博士(工学) | 環境工学、生物工学    | センター長        |
| 准教授※1 | 水戸 慎一郎 | 博士(工学) | 光磁気エレクトロニクス  | 副センター長       |
| 教授※1  | 多羅尾 進  | 博士(工学) | ロボット工学       | 研究部門(ロボット分野) |
| 教授※1  | 富沢 哲雄  | 博士(工学) | スマートシステム工学   | 研究部門(ロボット分野) |
| 教授※1  | 城石 英伸  | 博士(理学) | 電気化学、分析化学    | 研究部門(触媒分野)   |
| 准教授※1 | 高田 宗一朗 | 博士(工学) | 機械力学         | 研究部門(AI分野)   |
| 助教※1  | 吉田 麗娜  | 博士(工学) | 無機化学、電気化学    | 研究部門(触媒分野)   |
| 助教※2  | 松原 弘明  | 修士(工学) | データサイエンス、社会学 | 研究部門(AI分野)   |

※1 併任 ※2 特命

教育課程表(令和7年度入学生向け)

| 一般科目(各学科共通) |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|-------------|-----------------------|-----|-------|----|----|----|----|--|--|
| 区分          | 授業科目                  | 単位数 | 学年別配当 |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     | 1年    | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 |  |  |
| 人文系科目       | Reading I             | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Reading II            | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Reading III           | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Reading IV            | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Reading V             | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | Reading VI            | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | Grammar & Writing I   | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Grammar & Writing II  | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Grammar & Writing III | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Grammar & Writing IV  | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Grammar & Writing V   | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | Listening             | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Oral communication I  | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | Oral communication II | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Science English I     | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | Science English II    | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | TOEIC English I       | 1   |       |    |    | 1  |    |  |  |
|             | TOEIC English II      | 1   |       |    |    | 1  |    |  |  |
|             | 国語総合 I                | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 国語総合 II               | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
| 履修科目        | 国語総合 III              | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 国語総合 IV               | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 国語総合 V                | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 文章表現法 I               | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 文章表現法 II              | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 対話としての哲学・倫理入門         | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 現代社会論                 | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 社会と文化からみる歴史 I         | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 社会と文化からみる歴史 II        | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 科学技術から見る歴史 I          | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 科学技術から見る歴史 II         | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 技術者のための哲学・倫理          | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 健康と福祉                 | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 体育 I                  | 2   | 2     |    |    |    |    |  |  |
|             | 体育 II                 | 2   |       | 2  |    |    |    |  |  |
|             | 体育 III                | 2   |       |    | 2  |    |    |  |  |
|             | 体育 IV                 | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 芸術                    | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 開設単位数小計               | 44  | 15    | 12 | 9  | 8  | 0  |  |  |
| 自然系科目       | 基礎数学 I                | 2   | 2     |    |    |    |    |  |  |
|             | 基礎数学 II               | 2   | 2     |    |    |    |    |  |  |
|             | 基礎数学 I 演習             | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 基礎数学 II 演習            | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 線形代数 I                | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 線形代数 II               | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 線形代数 III              | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 線形代数 IV               | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 微分積分 I                | 2   |       | 2  |    |    |    |  |  |
|             | 微分積分 II               | 2   |       | 2  |    |    |    |  |  |
|             | 確率統計                  | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 解析 I                  | 2   |       |    | 2  |    |    |  |  |
|             | 解析 II                 | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 微分方程式                 | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 応用数学                  | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 物理 I                  | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 物理 II                 | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 物理 III                | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 物理 IV                 | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
| 選択科目        | 物理 V                  | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 物理 VI                 | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 化学 I                  | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 化学 II                 | 1   | 1     |    |    |    |    |  |  |
|             | 化学 III                | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 化学 IV                 | 1   |       | 1  |    |    |    |  |  |
|             | 化学 V                  | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 化学 VI                 | 1   |       |    | 1  |    |    |  |  |
|             | 地球・環境・省エネルギー          | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | ライフサイエンス・バイオテクノロジー    | 2   |       |    |    |    | 2  |  |  |
|             | 開設単位数小計               | 38  | 10    | 10 | 10 | 6  | 2  |  |  |
|             | 教養選択 I                | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             | 教養選択 II               | 2   |       |    |    |    | 2  |  |  |
|             | Comprehensive English | 2   |       |    |    |    | 2  |  |  |
|             | 数学総合演習                | 2   |       |    |    | 2  |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |
|             |                       |     |       |    |    |    |    |  |  |

| 機械工学科   |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|---------|----------------|-----|-------|----|----|----|----|----|--|
| 区分      | 授業科目           | 単位数 | 学年別配当 |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     | 1年    | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 |    |  |
| 必修得科目   | ものづくり基礎工学      | 5   | 5     |    |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学演習 I       | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学演習 II      | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学演習 III     | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 機械工学演習 IV      | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 機械工学演習 V       | 1   |       |    |    | 1  |    |    |  |
|         | 機械工学演習 VI      | 1   |       |    |    | 1  |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 I     | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 II    | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 III   | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 IV    | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 V     | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 機械工学実験実習 VI    | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | インターンシップ       | 3   |       |    |    | 3  |    |    |  |
|         | 社会実装プロジェクト I   | 1   |       |    |    | 1  |    |    |  |
|         | 社会実装プロジェクト II  | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 社会実装プロジェクト III | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 輪講 I           | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 輪講 II          | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 卒業研究           | 10  |       |    |    |    |    | 10 |  |
|         | 開設単位数小計        | 45  | 5     | 6  | 6  | 12 | 16 |    |  |
| 履修科目    | 情報基礎           | 1   | 1     |    |    |    |    |    |  |
|         | 応用物理           | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 経営工学           | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 機械工学展望         | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学基礎力学 I     | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 機械工学基礎力学 II    | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 材料力学 I         | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|         | 材料力学 II        | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 機械力学 I         | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 機械力学 II        | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 熱力学            | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 流体力学           | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 伝熱工学           | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 機械材料学          | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 加工学            | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 機械設計法 I        | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 機械設計法 II       | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | メカトロニクス        | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|         | 基礎制御工学         | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 情報処理基礎         | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
| コース選択科目 | 機械数学           | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | システムインテグレーション  | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | CAD/CAM/CAE    | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 開設単位数小計        | 36  | 1     | 4  | 5  | 14 | 12 |    |  |
|         | 電力・電子コース       |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         | 基礎電気工学         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 基礎電子工学         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 発電・電気エネルギー     | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 情報通信システムコース    |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         | 通信伝送工学         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 情報通信ネットワーク     | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 計算機システム        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | ライフサイエンスコース    |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         | 環境・エネルギー工学     | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 生体材料工学         | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 知能化システムコース     |     |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | デジタル信号処理       | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | 知識情報工学         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | ロボット・モビリティ工学   | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | ロボットシステムコース    |     |       |    |    | 2  |    |    |  |
| 選択科目    | システムインテグレーション  | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|         | ロボット・モビリティ工学   | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 先端テクノロジ        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | 統計リテラシー        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|         | ものづくり実践工学 I    | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|         | ものづくり実践工学 II   | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |
|         |                |     |       |    |    |    |    |    |  |

| 電気工学科        |               |     |       |    |    |    |    |    |  |
|--------------|---------------|-----|-------|----|----|----|----|----|--|
| 区分           | 授業科目          | 単位数 | 学年別配当 |    |    |    |    |    |  |
|              |               |     | 1年    | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 |    |  |
| 必修得科目        | ものづくり基礎工学     | 5   | 5     |    |    |    |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅰ     | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅱ     | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅲ     | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅳ     | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅴ     | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 電気電子工学実験Ⅵ     | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | インターンシップ      | 3   |       |    |    | 3  |    |    |  |
|              | 社会実装プロジェクトⅠ   | 1   |       |    |    | 1  |    |    |  |
|              | 社会実装プロジェクトⅡ   | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 社会実装プロジェクトⅢ   | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 輪講Ⅰ           | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 輪講Ⅱ           | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 卒業研究          | 10  |       |    |    |    |    | 10 |  |
|              | 開設単位数小計       | 39  | 5     | 4  | 4  | 10 | 16 |    |  |
| 履修科目         | 情報基礎          | 1   | 1     |    |    |    |    |    |  |
|              | 応用物理          | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 経営工学          | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 電気・電子工学展望     | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|              | 電気回路Ⅰ         | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|              | 電気回路Ⅱ         | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|              | 電気回路Ⅲ         | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|              | プログラミング言語     | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|              | デジタル回路        | 1   |       | 1  |    |    |    |    |  |
|              | 電磁気学Ⅰ         | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|              | 電磁気学Ⅱ         | 2   |       |    | 2  |    |    |    |  |
|              | 電気応用演習        | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|              | 電子回路Ⅰ         | 1   |       |    | 1  |    |    |    |  |
|              | 電子回路Ⅱ         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 電気電子計測        | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 電気数学          | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 制御工学          | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 電気機器Ⅰ         | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 電気機器Ⅱ         | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 電力システム        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
| 発電・電気エネルギー   | 2             |     |       |    |    | 2  |    |    |  |
| 電子物性工学       | 2             |     |       |    | 2  |    |    |    |  |
| 半導体デバイス      | 2             |     |       |    | 2  |    |    |    |  |
| 光エレクトロニクス    | 2             |     |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 開設単位数小計       | 41  | 1     | 7  | 7  | 16 | 10 |    |  |
| コース選択科目      | 情報通信システムコース   |     |       |    |    |    |    |    |  |
|              | 通信伝送工学        | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 情報通信ネットワーク    | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 計算機システム       | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 情報処理基礎        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | ライフサイエンスコース   |     |       |    |    |    |    |    |  |
|              | 環境・エネルギー工学    | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 生体材料工学        | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 知能化システムコース    |     |       |    |    |    |    |    |  |
|              | デジタル信号処理      | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | 知能情報工学        | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
|              | ロボット・モビリティ工学  | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | ロボットシステムコース   |     |       |    |    |    |    |    |  |
|              | システムインテグレーション | 2   |       |    |    | 2  |    |    |  |
| ロボット・モビリティ工学 | 2             |     |       |    |    | 2  |    |    |  |
| 選択科目         | 先端テクノロジー      | 2   |       |    |    |    | 2  |    |  |
|              | 統計リテラシー       | 2   |       |    |    |    |    | 2  |  |
|              | ものづくり実践工学Ⅰ    | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |
|              | ものづくり実践工学Ⅱ    | 2   |       | 2  |    |    |    |    |  |

学生・教職員受賞一覧

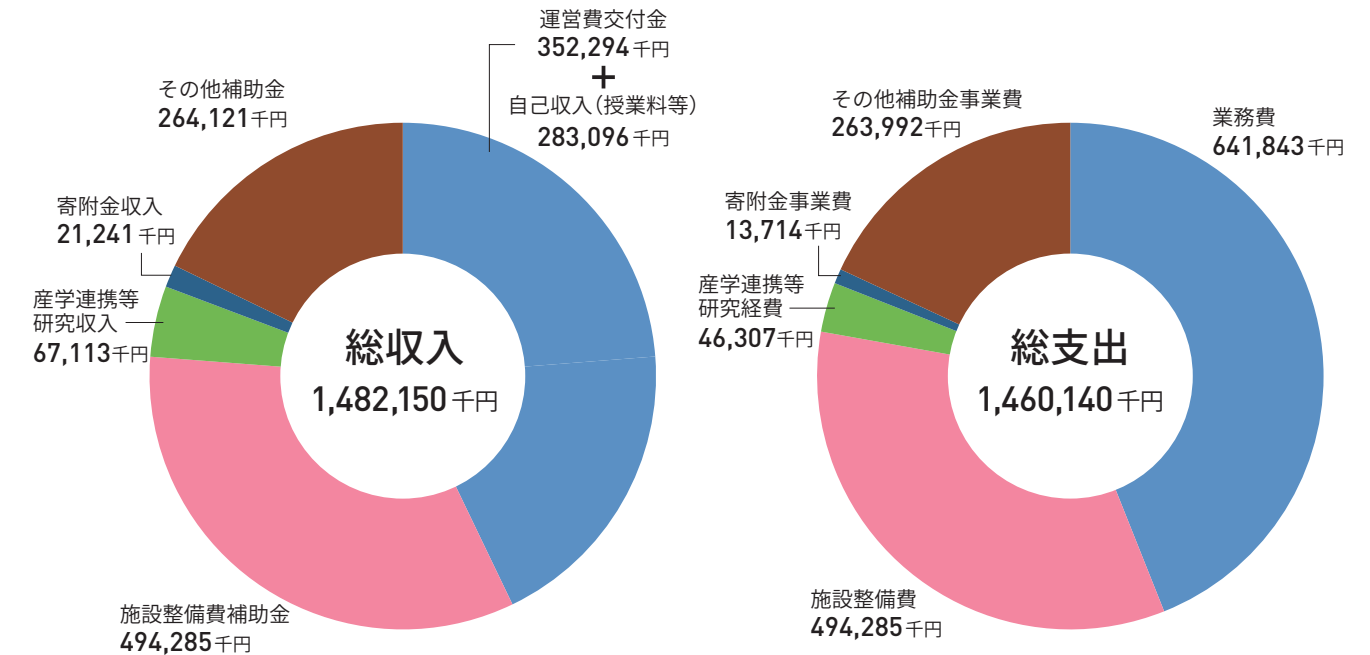
※G:一般教育科、M:機械工学科、E:電気工学科、D:電子工学科、J:情報工学科、C:物質工学科、  
AS:機械情報システム工学専攻、AE:電気電子工学専攻、AC:物質工学専攻 学年、職位は受賞年度のものです

| 学生  | 年度 | 所属等*                         | 氏名                                                                                       | 主催機関                                                                                 | 受賞等内容                                                                                                                      |
|-----|----|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |    |                              |                                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                            |
| R04 |    | 3M                           | 小林 桂介                                                                                    | 精密工学会東海支部                                                                            | 精密工学会東海支部70周年記念事業コンテスト企画「絵画・イラスト・CGコンテスト」部門で、最優秀賞を受賞                                                                       |
|     |    | 1AS                          | 栗田 桃花                                                                                    | 日本ばね学会                                                                               | 2022年度 秋季ばね及び復元力応用講演会で、最優秀ポスター賞を受賞                                                                                         |
|     |    | 5M                           | 小島 立登                                                                                    | 大学コンソーシアム八王子                                                                         | 第14回大学コンソーシアム八王子学生発表会で、優秀賞を受賞                                                                                              |
|     |    | 5M                           | 當山 賢悟                                                                                    | 大学コンソーシアム八王子                                                                         | 第14回大学コンソーシアム八王子学生発表会で、優秀賞を受賞                                                                                              |
|     |    | 2AE                          | 吉川 真由                                                                                    | 日本生体医工学会                                                                             | 日本生体医工学サマースクール2022で、最優秀賞を受賞                                                                                                |
|     |    | 3C                           | 田邊 梨帆<br>梯 綾音<br>武内 遥夏<br>Batzya Enerel                                                  | 独立行政法人国立高等専門学校機構                                                                     | 「高等専門学校制度創設60周年記念」<br>第1回高専GIRLS SDGs×Technology Contest（高専GCON2022）で、60周年記念賞を受賞                                           |
|     |    | 1AC                          | 渡邊 知樹                                                                                    | 材料技術研究協会                                                                             | 材料技術研究協会討論会2022で、優秀口頭講演賞を受賞                                                                                                |
|     |    | 2AE                          | 中垣 拓海                                                                                    | 電気学会東京支部                                                                             | 電気学会東京支部電気学術奨励賞を受賞                                                                                                         |
|     |    | 5E                           | 渡邊 直樹                                                                                    | 電気学会東京支部新潟支所                                                                         | 第17回高専パワエレフォーラムにおいて優秀発表賞を受賞                                                                                                |
|     |    | 5E                           | 横井 将人                                                                                    | 映像情報メディア学会放送技術研究会                                                                    | 学生および若手発表において優秀賞を受賞                                                                                                        |
|     |    | 4C                           | 安田 雄俊                                                                                    | 電気化学会                                                                                | 第90回大会電気化学会で、優秀学生講演賞を受賞                                                                                                    |
|     |    | 5M                           | 丸山 一平                                                                                    | 日本機械学会                                                                               | 第62回学生会員卒業研究発表講演会で、学生優秀発表賞を受賞                                                                                              |
|     |    | 5M<br>1AS                    | 岡崎 響一<br>加納 一龍<br>羽野 蒼一郎<br>藤村 優太郎<br>馬渡 大明<br>関根 陸人                                     | 日本高専学会                                                                               | 2022年度日本高専学会で、活動奨励賞を受賞                                                                                                     |
|     |    | 5M<br>1AS                    | 門田 有紀<br>羽鳥 倫太郎<br>松尾 大祐<br>フィルマン<br>樽林 紹<br>野島 繪太<br>柵木 貴人<br>宮原 琉                      | ロボット技術コンテスト<br>「Future Convenience Store<br>Contest 2023(*1)」                        | ロボット技術コンテストFuture Convenience Store Contest 2023で「陳列・廃棄タスク」部門3位入賞                                                          |
|     |    | 5M                           | 新奥 孝太                                                                                    | 電気化学会                                                                                | 電気化学会秋季大会で、奨励賞を受賞                                                                                                          |
| R05 |    | 4J                           | 河野 大地                                                                                    | NEC                                                                                  | NEC Security Skills Challenge for Students 2023で高専部門2位(全体3位)入賞                                                             |
|     |    | 5M                           | 中野 馬                                                                                     | 日本ばね学会                                                                               | 2023年度 秋季ばね及び復元力応用講演会で、最優秀ポスター賞を受賞                                                                                         |
|     |    | 2C                           | 三浦 雅琳                                                                                    | 関東信越地区高専                                                                             | 第38回関東信越地区高等専門学校英語弁論大会で、<br>レンテーション(暗唱)部門で第1位、スピーチ部門第2位を受賞                                                                 |
|     |    | 3M                           | 長谷川 千晴                                                                                   |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    | 5M                           | 萬中 優梧                                                                                    | 軽金属学会                                                                                | 第145回 秋季大会で、優秀ポスター発表賞を受賞                                                                                                   |
|     |    | 3M                           | 長谷川 千晴                                                                                   | 一般社団法人全国高等専門学校連合会                                                                    | 第17回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストで、シングル部門第2位を受賞                                                                                 |
|     |    | 5M                           | 井上 頌久<br>遠藤 雄太郎<br>川熊 将陽<br>北原 史祥<br>北村 恭光                                               | 脱炭素チャレンジカップ実行委員会                                                                     | 脱炭素チャレンジカップ2024で、炭素会計アドバイザー協会賞を受賞                                                                                          |
|     |    | 2J                           | 岡本 琉聖<br>佐藤 樹<br>粕谷 駿太                                                                   | インフラマネジメントテクノロジーコンテスト<br>実行委員会                                                       | 第4回インフラマネジメントテクノロジーコンテスト2023で、<br>プラチナ賞(JR東日本「今後に期待で賞」、NEXCO東日本賞、熊谷組賞)を受賞                                                  |
|     |    | 5J                           | 田井 葵                                                                                     | 大学コンソーシアム八王子                                                                         | 第15回大学コンソーシアム八王子学生発表会で、準優秀賞を受賞                                                                                             |
|     |    | 3C                           | 五十嵐 雅                                                                                    | 化学工学会                                                                                | 第26回化学工学会学生発表会で、優秀賞を受賞                                                                                                     |
|     |    | 5C                           | 岡部 継<br>岡村 咲芭                                                                            |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    | 5C                           | 乙成 華菜                                                                                    | 化学工学会                                                                                | 第26回化学工学会学生発表会で、優秀賞を受賞                                                                                                     |
|     |    | 4C                           | 秋山 禅<br>奥崎 翔<br>田代 悠人<br>米沢 輝                                                            | 東京工業高等専門学校                                                                           | 第12回社会実装教育フォーラムで、最優秀社会実装賞を受賞                                                                                               |
|     |    | 5C                           | 西原 凜奈                                                                                    | 日本環境化学会、日本環境毒性学会                                                                     | 第32回環境化学討論会にて発表を行い、学生賞を受賞                                                                                                  |
| R06 |    | 5D                           | 新田 康輔                                                                                    | IEEE（電気・電子技術者学会）                                                                     | 国際会議「GCCCE2024(IEEE 13th Global Conference on Consumer Electronics)」にて発表した<br>研究論文が、Excellent Poster Award (Gold Prize)を受賞 |
|     |    | 2AE                          | 荒井 俊亮                                                                                    |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    | 3J                           | 神前 泰希                                                                                    | SMBC日興証券                                                                             | アイデアソン高専インカレチャレンジで、他高専の学生との合同チームにて最優秀賞を受賞                                                                                  |
|     |    | 3D<br>2J<br>3J<br>5J         | 金 志軒<br>吉田 宗司<br>島崎 太雅<br>河野 大地                                                          | 木更津工業高等専門学校                                                                          | KOSENセキュリティコンテスト2024で、第2位を受賞                                                                                               |
|     |    | 5J                           | 永谷 凜太郎                                                                                   | 情報処理学会コンシューマ・デバイス&システム(CDS)研究会                                                       | 第42回CDS研究会学生奨励賞を受賞                                                                                                         |
|     |    | 5J                           | 河野 大地                                                                                    | 情報処理学会                                                                               | 第87回全国大会 学生奨励賞 受賞                                                                                                          |
|     |    | 5J                           | 川田 るん                                                                                    | 電子情報通信学会EMM研究会                                                                       | 2024年EMM研究会優秀研究賞を受賞                                                                                                        |
|     |    | 1AE                          | 平松 透和                                                                                    | 映像情報メディア学会放送技術研究会                                                                    | 学生および若手発表において優秀賞を受賞                                                                                                        |
|     |    | 3J                           | 前沢 完斉                                                                                    | 情報オリンピック日本委員会                                                                        | 第24回日本情報オリンピック(JOI 2024/2025)にて優秀賞を受賞                                                                                      |
|     |    | 1-3<br>1-4<br>2J<br>2C<br>3J | 加賀山 晴生<br>梶原 幸希<br>シーザー 蒼真<br>角田 大地<br>松尾 幸汰<br>伊原 多助<br>前田 東吾<br>松本 創紀<br>山村 創<br>前田 一步 | 宮下 陸<br>朝羽 春介<br>吉田 宗司<br>西 優翔<br>豆田 匠音<br>田中 瑞久<br>田中 紗率<br>前沢 完斉<br>木下 一真<br>島崎 太雅 | 中高生対象学校対抗競技プログラミング<br>「AtCoder Junior League 2024 Summer」にて学校部門のヒューリスティック部門で第1位、<br>アルゴリズム部門で第9位を受賞                        |
|     |    |                              |                                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    |                              |                                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    |                              |                                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                            |
|     |    |                              |                                                                                          |                                                                                      |                                                                                                                            |

| 教職員 | 年度 | 所属等*               | 氏名                                | 主催機関                | 受賞等内容                                              |
|-----|----|--------------------|-----------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------|
|     |    |                    |                                   |                     |                                                    |
| R04 |    | M教授                | 角田 陽                              | 日本工学教育協会            | 第11回 JSEE AWARDを受賞                                 |
|     |    | C准教授               | 伊藤 未希雄                            | 材料技術研究協会            | 材料技術研究協会討論会2022で、優秀口頭講演賞を受賞                        |
| R05 |    | M教授                | 角田 陽                              | 精密工学会               | ベストオーガナイザー賞を受賞                                     |
|     |    | D教授<br>M教授<br>D准教授 | 大塚 友彦(現・岐阜高専 校長)<br>多羅尾 進<br>永井 翠 | 関東工学教育協会            | 「第17回関東工学教育協会賞 論文・論説部門賞」及び「第17回関東工学教育協会賞 協会貢献賞」を受賞 |
|     |    | J教授                | 小嶋 徹也                             | 電子情報通信学会            | 電子情報通信学会基礎・境界ソサイエティ 貢献賞を受賞                         |
|     |    | E教授                | 綾野 秀樹                             | 日経エレクトロニクス・日経クロステック | パワー・エレクトロニクス・アワード 2024 審査員特別賞を受賞                   |
|     |    | J教授<br>G准教授        | 小嶋 徹也<br>鈴木 慎也                    | 電子情報通信学会EMM研究会      | 2024年EMM研究会優秀研究賞を受賞                                |

財政

(令和5年度)



土地

| 名称     | 面積(㎡)   |
|--------|---------|
| 校舎等    | 42,584  |
| グラウンド等 | 26,024  |
| 寄宿舍    | 10,774  |
| その他    | 18,283  |
| 合計     | 97,665  |
| 職員宿舎   | 4,185   |
| 総面積    | 101,850 |

施設の概要

| 名称                         | 構造    | 面積(㎡)  |
|----------------------------|-------|--------|
| 第1棟(管理棟)                   | RC3   | 1,654  |
| 第2棟(物質工学科・一般講義棟)           | RC4   | 4,182  |
| 第2棟(物質工学科棟)                | RC4   | 508    |
| 第3棟(機械・電気・電子工学科棟)          | RC4   | 5,456  |
| 第4棟(図書館棟)                  | RC2-1 | 2,097  |
| 第5棟(講義棟)                   | RC2   | 660    |
| 第6棟(社会実装教育研究センター・産業技術センター) | RC2   | 461    |
| 第7棟(情報工学科棟)                | RC5   | 2,224  |
| 第8棟(専攻科・総合教育棟)             | RC4   | 1,168  |
| 第8棟(コラボレーション・commons)      | RC3   | 897    |
| ものづくり教育センター                | S1    | 944    |
| 第1体育館                      | S+RC  | 1,123  |
| 第2体育館                      | S+RC  | 880    |
| 武道場                        | S1    | 311    |
| 合宿研修所                      | S1    | 196    |
| くぬぎだ会館                     | RC2-1 | 663    |
| 学生食堂                       | S1    | 216    |
| 国際寮                        | RC3   | 1,502  |
| 第1寄宿舍                      | RC2   | 1,022  |
| 第2寄宿舍                      | RC4   | 1,298  |
| 第3寄宿舍                      | RC4   | 1,362  |
| その他                        |       | 1,017  |
| 職員宿舎                       |       | 3,920  |
| 合計                         |       | 33,761 |

# CAMPUS MAP

## キャンパスマップ

- ① 第1棟【管理棟（一般教育科）】
- ② 第2棟【物質工学科・一般講義棟】
- ③ 第3棟【機械・電気・電子工学科棟】
- ④ 第4棟【図書館棟（学生課）】
- ⑤ 第5棟【講義棟】
- ⑥ 第6棟【社会実装教育研究センター・産業技術センター】
- ⑦ 第7棟【情報工学科棟】
- ⑧ 第8棟【専攻科・総合教育棟】
- ⑨ 第8棟【コラボレーション・commons】
- ⑩ ものづくり教育センター



ウェルネスセンター



図書館 閲覧室



自学自習室



国際寮



野球場・球技場



第1体育館



応用物理実験室



コラボレーション・commons



教室



実習工場



情報工学科電算室



## ◆ 外部評価

本校では次の外部評価を受審しています。

### 1) 機関別認証評価

高等教育機関は、学校教育法において、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に関し、文部科学大臣が認証する評価機関の実施する評価を受けることが義務づけられています。大学改革支援・学位授与機構が実施する、教育研究水準の向上に資することを目的とした高等専門学校機関別認証評価を受審しています。

### 2) 専攻科における教育の実施状況等(レビュー)審査・特例適用認定審査

大学改革支援・学位授与機構が実施する、認定を受けた専攻科における教育の実施状況等についての審査を受審しています。

また、特例適用認定審査は、大学改革支援・学位授与機構が実施する専攻科生の学位取得に関わる学士課程の質保証審査です。本校専攻科は、特例適用の認定を受けており、修了見込み者が行う学士の学位授与申請については学修成果に関する試験が免除されます。

## ◆ 一般社団法人東京高専技術懇談会

一般社団法人東京高専技術懇談会は、本校と連携して自社製品の開発や技術の向上を目指す、主に八王子市周辺企業との産学連携組織です。平成5年に設立、平成21年に法人化し、会員数は97社(令和6年1月現在)です。技術に関する情報交換とおとして、地域活性化に寄与することを目的として、講演会・講習会・見学会・異業種交流会等を実施しています。

技術懇談会ホームページ(<http://www.gizyutsucon.com/>)

## ◆ 同窓会

本校同窓会は、会員相互の親睦を図り、併せて母校の発展に寄与することを目的として活動しています。毎年文化祭期間に総会を開催し、活動計画や母校との連携について話し合い、外部からの様々な協力・支援を行っています。

同窓会ホームページ(<https://dosokai.ne.jp/tnc/>)

## ◆ 後援会

本校全学生の保護者を会員とする後援会の活動のひとつが、学校主催行事への支援で、工場見学・研修旅行・インターンシップなどの教育活動の他に、クラブ活動・体育祭・文化祭への助成も行っています。また近年では、各学科への機材の寄附等、学校環境の整備にも取り組んでいます。

後援会ホームページ(<https://nittcs.org/>)

ボクを知らない人「はじめまして」。  
知ってる人「こんにちは」

ボクの名前は【はざまる】といいます。  
ボクは霊峰高尾山に住んでる天狗様をモチーフに、  
東京高専の英知を結集して作られた  
テング型ロボットなのです。

- メカニズムは【機械工学科】
- エネルギー電池は【電気工学科】
- 制御回路は【電子工学科】
- 人工知能は【情報工学科】
- 特殊ボディは【物質工学科】
- 基礎教養は【一般教育科】

得意なことは空を飛ぶこと。バイクの分解組立はお手のものさ。  
東京高専生にまじっていろいろな技術を学ぶために、  
修行に明け暮れる充実した日々を過ごしてるんだ。  
以上、簡単な自己紹介でした。よろしくね！



東京工業高等専門学校  
広報イメージキャラクター  
“はざまる”